

学生の確保の見通し等を記載した書類（資料）

目次

- 【資料1】 競合校（私立大学）の学費一覧
- 【資料2】 明治学院大学情報数理学部 情報数理学科（仮称）学生確保の見通し調査
【設置構想についての高校生アンケート調査】報告書
- 【資料3】 私立大学の全国・南関東の入試動向
- 【資料4】 私立大学の学部系統別の志願者数の動向
- 【資料5】 私立大学の理・工学系分野の入試動向
- 【資料6】 18歳人口予測
- 【資料7】 南関東の進学者数・進学率（現役）の推移
- 【資料8】 競合校の入試状況
- 【資料9】 競合校の収容定員充足率
- 【資料10】 既設学部等の過去5年間における学生確保の状況（学科・学部別および大学全体）
- 【資料11】 明治学院大学情報数理学部 情報数理学科（仮称）人材需要の見通し調査
【設置構想についての人材需要アンケート調査】報告書

【資料1】競合校（私立大学）の学費一覧

No	大学	学部	学科	入学金	授業料等 (1年次)	初年度 納付金合計	2年目以降納付金/年 (円)	4年間 納付金合計	備考
参考	明治学院大学	情報数理学部	情報数理学科	200,000	1,406,600	1,606,600	1,406,600	5,826,400	令和6年度（予定）
1	青山学院大学	理工学部	数理サイエンス学科	200,000	1,706,000	1,906,000	1,682,000～1,694,000	6,970,000	
2	武蔵野大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科	180,000	1,316,600	1,496,600	1,415,600～1,446,600	5,774,400	
3	中央大学	理工学部	ビジネスデータサイエンス学科	240,000	1,598,000	1,838,000	1,598,000	6,632,000	
4	立正大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科	288,000	1,227,000	1,515,000	1,206,000	5,133,000	

出典：各大学ホームページより（令和4年度）

明治学院大学
情報数理学部 情報数理学科（仮称）
学生確保の見通し調査
【設置構想についての高校生アンケート調査】
報告書

令和4年11月2日

株式会社高等教育総合研究所

目次

1. 「設置構想についての高校生アンケート調査」概要
2. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果
3. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント
4. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果の分析

添付資料

明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科（仮称）

「概要説明プリント」

「設置構想についての高校生アンケート調査」

1. 「設置構想についての高校生アンケート調査」概要

調査目的	明治学院大学が2024（令和6）年度に設置構想中の「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」（以下、当該学部学科と記す）における学生確保の見通しを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ることを目的とする。
調査対象	2023（令和5）年度に大学入試を受験する可能性が最も高い現高校2年生（2024年3月卒業予定者）をアンケートの対象とした。当該学部学科の学生確保の基盤となる神奈川県および東京都、埼玉県を中心に通学利便性により周辺他県地域を含め、大学進学実績等も考慮して抽出した高校にアンケート調査実施を依頼し、146校17,408件の回答を得た。
調査内容	<ul style="list-style-type: none">● 問1～2：回答者の基本情報（性別、居住地）● 問3～4：高校卒業後の希望進路、興味のある学問分野● 問5：当該学部学科の教育の特色に対する興味・関心● 問6：当該学部学科への受験意欲● 問7：当該学部学科への入学意欲● 問8：当該学部学科を受験しない理由 以上、全8問で主に選択肢式。
調査時期	2022（令和4）年7月～10月
調査方法	アンケート調査実施の了承が得られた高校にアンケート用紙及び概要説明プリント（必要部数）を送付。教職員から調査対象者（現高校2年生）にアンケート調査用紙を配布し回答を得たほか、WEB調査により回答を得た。
回収件数	有効回答数 17,408件（アンケート用紙：11,650件、WEB回答：5,758件）

2. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つにマークしてください)

No	選択項目	回答数	構成比
1	男性	7,866	45.2%
2	女性	8,889	51.1%
3	回答しない	513	2.9%
4	無回答	140	0.8%
合計		17,408	100.0%

問2 あなたのお住まいについてお尋ねします。(あてはまるもの1つにマークしてください)

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
北海道	543	3.1%	石川県	2	0.0%	岡山県	47	0.3%
青森県	287	1.6%	福井県	139	0.8%	広島県	12	0.1%
岩手県	8	0.0%	山梨県	313	1.8%	山口県	7	0.0%
宮城県	663	3.8%	長野県	502	2.9%	徳島県	2	0.0%
秋田県	2	0.0%	岐阜県	1	0.0%	香川県	2	0.0%
山形県	411	2.4%	静岡県	675	3.9%	愛媛県	69	0.4%
福島県	108	0.6%	愛知県	6	0.0%	高知県	1	0.0%
茨城県	542	3.1%	三重県	1	0.0%	福岡県	97	0.6%
栃木県	183	1.1%	滋賀県	145	0.8%	佐賀県	1	0.0%
群馬県	458	2.6%	京都府	4	0.0%	長崎県	2	0.0%
埼玉県	1,598	9.2%	大阪府	28	0.2%	熊本県	590	3.4%
千葉県	182	1.0%	兵庫県	1	0.0%	大分県	141	0.8%
東京都	4,090	23.5%	奈良県	4	0.0%	宮崎県	2	0.0%
神奈川県	4,651	26.7%	和歌山県	1	0.0%	鹿児島県	0	0.0%
新潟県	809	4.6%	鳥取県	1	0.0%	沖縄県	13	0.1%
富山県	30	0.2%	島根県	0	0.0%	無回答	34	0.2%
合計							17,408	100.0%

問3 あなたの卒業後の進路はどのようにお考えですか。(あてはまるもの1つにマークしてください)

No	選択項目	回答数	構成比
1	大学	15,815	90.8%
2	短期大学	159	0.9%
3	専門学校	874	5.0%
4	就職	245	1.4%
5	その他	233	1.3%
6	無回答	82	0.5%
合計		17,408	100.0%

問 4 あなたの興味ある学問分野を教えてください。（あてはまるものすべてにマークしてください）

No	選択項目	回答数	構成比
1	理学（情報数理学、数学、物理学、コンピュータ科学など）	4,128	23.7%
2	工学（機械工学、電気通信工学など）	2,872	16.5%
3	人文科学（文学、史学、哲学、心理学、外国語学など）	3,992	22.9%
4	社会科学（法学・政治学、商学・経済学、社会学など）	4,211	24.2%
5	農学（農芸化学、農業工学、水産学、栄養学など）	1,468	8.4%
6	保健（医学、歯学、薬学、看護学など）	4,208	24.2%
7	家政（家政学、食物学、児童学、被服学など）	881	5.1%
8	教育（教育学、児童学、保育学など）	2,567	14.7%
9	芸術（美術学、デザイン工学、音楽、建築学など）	2,415	13.9%
10	その他	1,647	9.5%

※問 4 は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷17,408 人

問 5 明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科（仮称）には、以下のような教育の特色があります。あなたが興味・関心を持った内容について教えてください。（あてはまるものすべてにマークしてください）

No	選択項目	回答数	構成比
1	情報科学の急速な技術革新に対応できる数理解力が身につくこと	4,034	23.2%
2	人工知能(AI)・データサイエンス・量子情報技術など最先端の分野の講義があること	4,154	23.9%
3	社会貢献を意識した情報倫理や情報セキュリティを重視する講義があること	2,712	15.6%
4	現実的な社会問題に対し、自ら仮説を生み出し問題を解決する能力が身につくこと	3,857	22.2%
5	専門的なデータ分析やプログラミングの能力を用いて社会課題を解決へと導くリーダーの養成に力を入れていること	3,157	18.1%
6	社会で活かせる知識とスキルが学べる産学連携による実践型授業(PBL)が豊富であること	3,799	21.8%
7	国際社会で活かせるコミュニケーション力を伴った情報通信技術が身につくこと	5,719	32.9%

※問 5 は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷17,408 人

問 6 あなたは明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科（仮称）を受験したいと思いませんか。（あてはまるもの1つにマークしてください）

No	選択項目	回答数	構成比
1	受験したい	1,598	9.2%
2	受験しない	15,221	87.4%
3	無回答	589	3.4%
合計		17,408	100.0%

問 7 は、問 6 で「1. 受験したい」とした 1,598 人が回答対象である。

問 7 あなたが、明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科（仮称）を受験し、合格した場合の入学意欲について教えてください。（あてはまるもの1つにマークしてください）

No	選択項目	回答数	構成比
1	合格した場合、入学したい	632	39.5%
2	合格した場合、併願校の結果によっては入学したい	956	59.8%
3	無回答	10	0.6%
合計		1,598	100.0%

問 8 は、問 6 で「2. 受験しない」とした 15,221 人が回答対象である。

問 8 あなたが、明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科（仮称）を受験しない理由を教えてください。（あてはまるものすべてにマークしてください）

No	選択項目	回答数	構成比
1	興味・関心のある分野ではないから	10,239	67.3%
2	興味・関心のある分野だが、詳細を知った上で検討したいから	1,706	11.2%
3	興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから	2,519	16.5%
4	卒業後の進路として、大学進学を考えていないから	573	3.8%
5	通学が不便そうだから	993	6.5%
6	学費が高いから	1,312	8.6%
7	その他	321	2.1%

※問 8 は複数回答項目のため、回答数は延べ。各構成比＝回答数÷15,221 人（問 6 で 2 を選択した者）

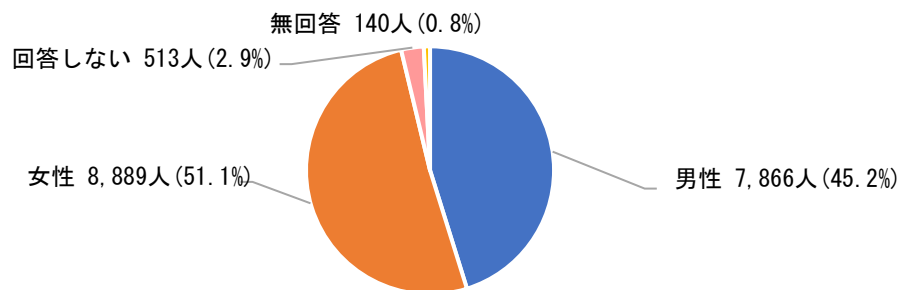
3. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果のポイント

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

● 回答者の居住地は神奈川県、東京都、埼玉県の合計で約6割を占める結果となった。

明治学院大学が2024(令和6)年度に設置構想中の「情報数理学部 情報数理学科(仮称)」に係る「設置構想についての高校生アンケート調査」において、有効回答17,408件の集計を行った。その結果、回答者の性別については、回答しないおよび無回答を除いて、男性が7,866人(45.2%)、女性が8,889人(51.1%)からの回答を得た。回答者の居住地については、当該学部学科が所在する神奈川県が4,651人(26.7%)で最も多く、次いで東京都が4,090人(23.5%)、埼玉県が1,598人(9.2%)となり、この3都県の合計が全体の59.4%と回答者の6割を占める結果となった。

【グラフ】回答者の性別について<問1の結果より>



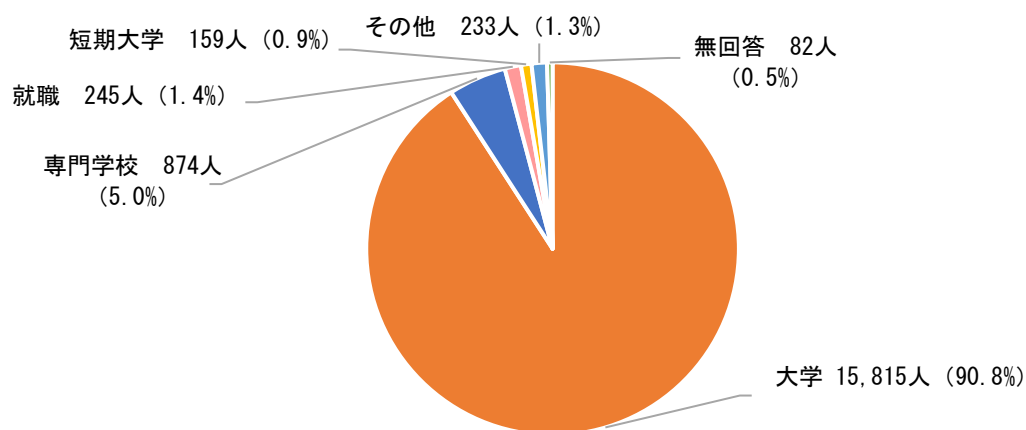
【表】回答者の居住地について<問2の結果より>

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
神奈川県	4,651	26.7%	滋賀県	145	0.8%	秋田県	2	0.0%
東京都	4,090	23.5%	大分県	141	0.8%	石川県	2	0.0%
埼玉県	1,598	9.2%	福井県	139	0.8%	徳島県	2	0.0%
新潟県	809	4.6%	福島県	108	0.6%	香川県	2	0.0%
静岡県	675	3.9%	福岡県	97	0.6%	長崎県	2	0.0%
宮城県	663	3.8%	愛媛県	69	0.4%	宮崎県	2	0.0%
熊本県	590	3.4%	岡山県	47	0.3%	岐阜県	1	0.0%
北海道	543	3.1%	富山県	30	0.2%	三重県	1	0.0%
茨城県	542	3.1%	大阪府	28	0.2%	兵庫県	1	0.0%
長野県	502	2.9%	沖縄県	13	0.1%	和歌山県	1	0.0%
群馬県	458	2.6%	広島県	12	0.1%	鳥取県	1	0.0%
山形県	411	2.4%	岩手県	8	0.0%	高知県	1	0.0%
山梨県	313	1.8%	山口県	7	0.0%	佐賀県	1	0.0%
青森県	287	1.6%	愛知県	6	0.0%	島根県	0	0.0%
栃木県	183	1.1%	京都府	4	0.0%	鹿児島県	0	0.0%
千葉県	182	1.0%	奈良県	4	0.0%	無回答	34	0.2%
合計							17,408	100.0%

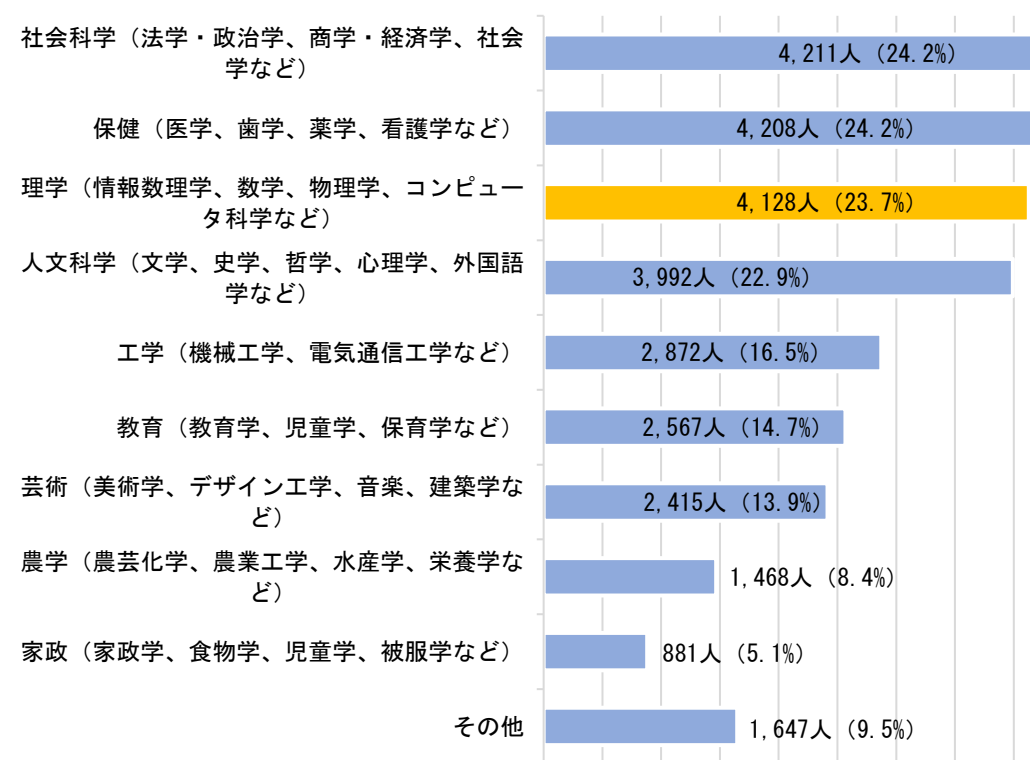
● 大学への進学希望が9割、当該学部学科の理学の分野に興味のある者は4,128人と全体の23.7%の結果となり、多くの需要が示された

高校卒業後の希望進路については、大学への進学が15,815人(90.8%)で最も多く、次いで専門学校874人(5.0%)、就職245人(1.4%)、短期大学159人(0.9%)であった。興味のある学問分野については、当該学部学科の学問分野の理学については、4,128人と全体の23.7%となり、多くの者が興味を示す結果であった。

【グラフ】高校卒業後の希望進路について<問3の結果より>



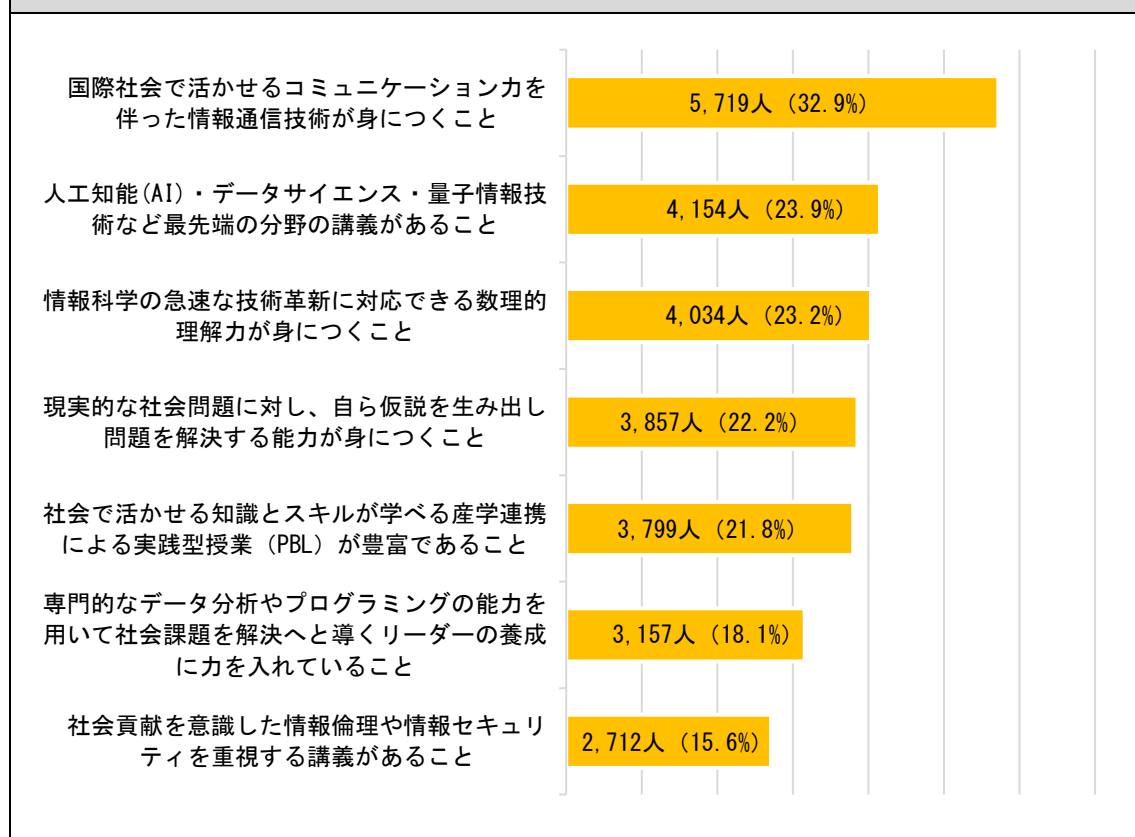
【グラフ】興味ある学問分野について<問4の結果より>



● 当該学部学科の教育の特色「国際社会で活かせるコミュニケーション力を伴った情報通信技術が身につくこと」に最も多くの興味・関心が示された

当該学部学科の教育の特色に対する興味・関心については、国際社会で活かせるコミュニケーション力を伴った情報通信技術が身につくことが5,719人(32.9%)で最も多く、次いで人工知能(AI)・データサイエンス・量子情報技術など最先端の分野の講義があることが4,154人(23.9%)、情報科学の急速な技術革新に対応できる数理解力理解力が身につくことが4,034人(23.2%)、現実的な社会問題に対し、自ら仮説を生み出し問題を解決する能力が身につくことが3,857人(22.2%)、社会で活かせる知識とスキルが学べる産学連携による実践型授業(PBL)が豊富であることが3,799人(21.8%)、専門的なデータ分析やプログラミングの能力を用いて社会課題を解決へと導くリーダーの養成に力を入れていることが3,157人(18.1%)、社会貢献を意識した情報倫理や情報セキュリティを重視する講義があることが2,712人(15.6%)であった。

【グラフ】当該学部学科の教育の特色に対する興味・関心について<問5の結果より>

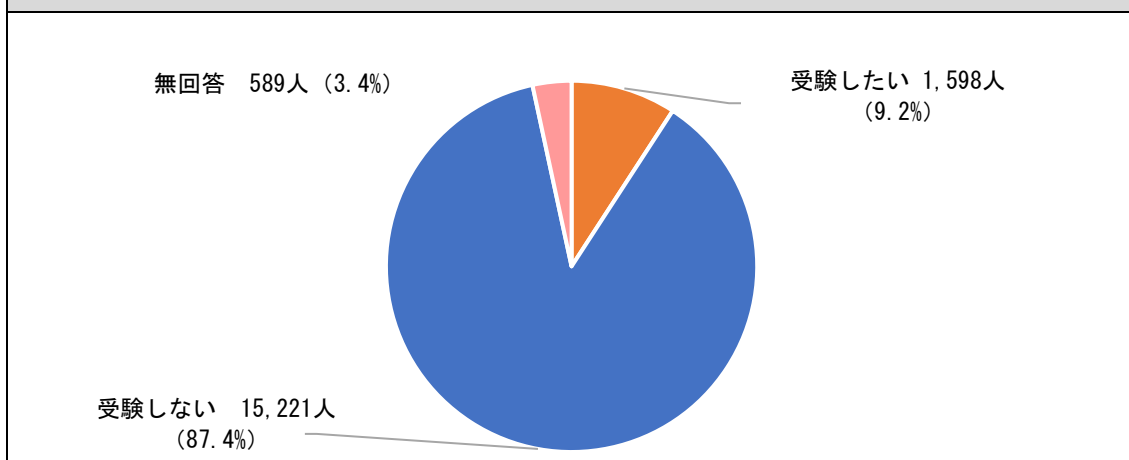


● 予定している入学定員 80 名を大きく上回る 632 人が入学意欲を示す

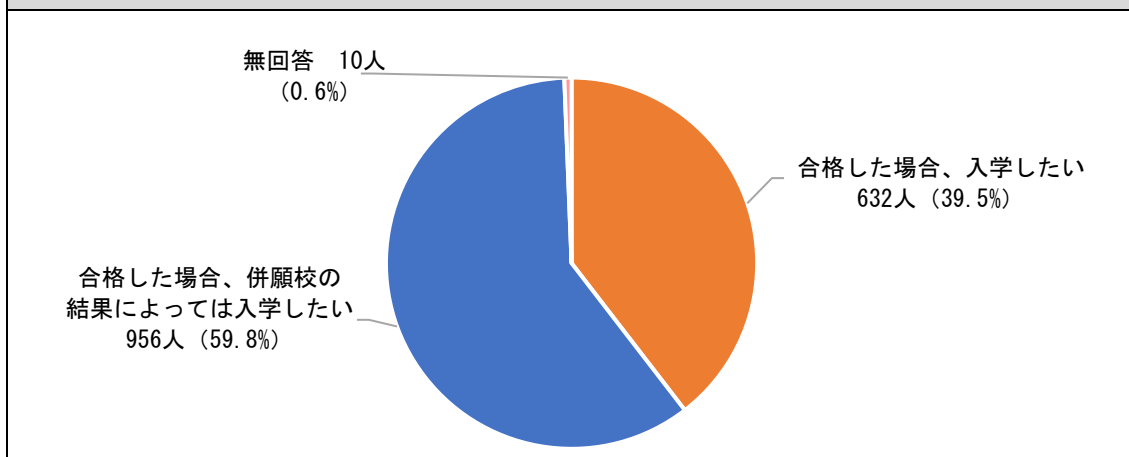
当該学部学科の概要を示し、受験・入学意欲について回答を求めた。その結果、1,598 人 (9.2%) が当該学部学科を「受験したい」と回答した。それら 1,598 人に入学意欲を問う設問においては、強い入学意欲をもつと考えられる「合格した場合、入学したい」とする回答は 632 人 (上記 1,598 人の 39.5%) であった。また「合格した場合、併願校の結果によっては入学したい」とする回答は 956 人 (59.8%) となった。

当該学部学科の入学定員は 80 名であり、それを十分に上回る受験・入学意欲の回答を得た結果となった。

【グラフ】当該学部学科への受験意欲について<問 6 の結果より>



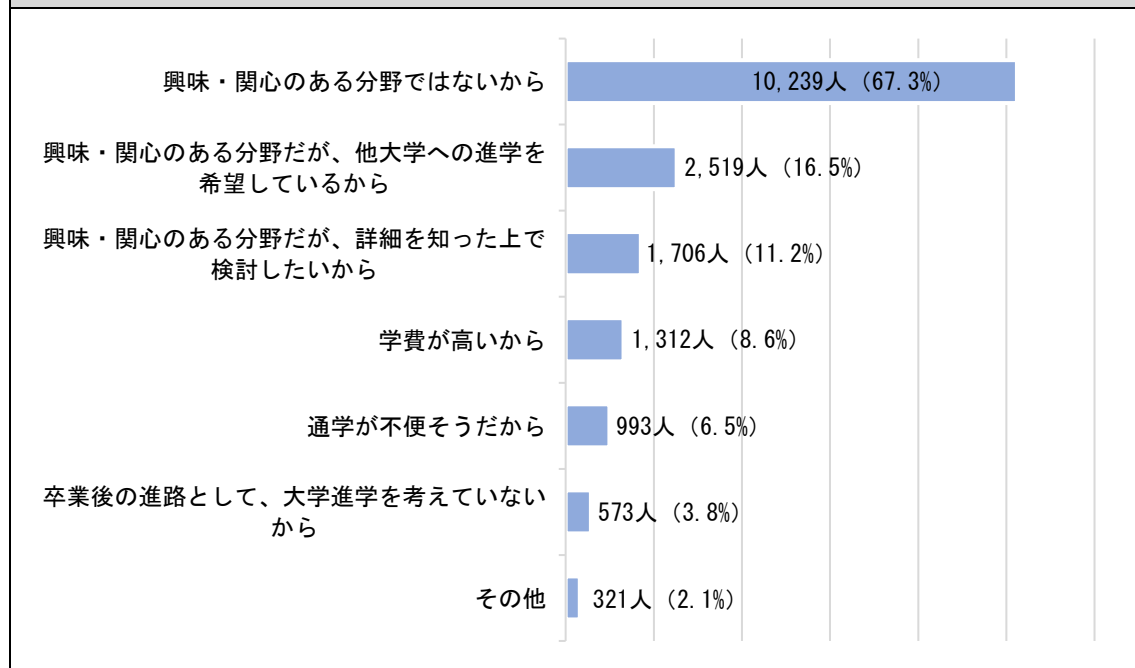
【グラフ】当該学部学科への入学意欲について<問 7 の結果より>



● 当該学部学科を受験しない理由については、興味・関心のある分野ではないからが7割

問6で受験しないと回答した15,221人に、当該学部学科を受験しない理由についての質問では、興味・関心のある分野ではないからが10,239人(67.3%)で最も多く、次いで興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているからが2,519人(16.5%)、興味・関心のある分野だが、詳細を知った上で検討したいからが1,706人(11.2%)、学費が高いからが1,312人(8.6%)、通学が不便そうだからが993人(6.5%)、卒業後の進路として、大学進学を考えていないからが573人(3.8%)であった。

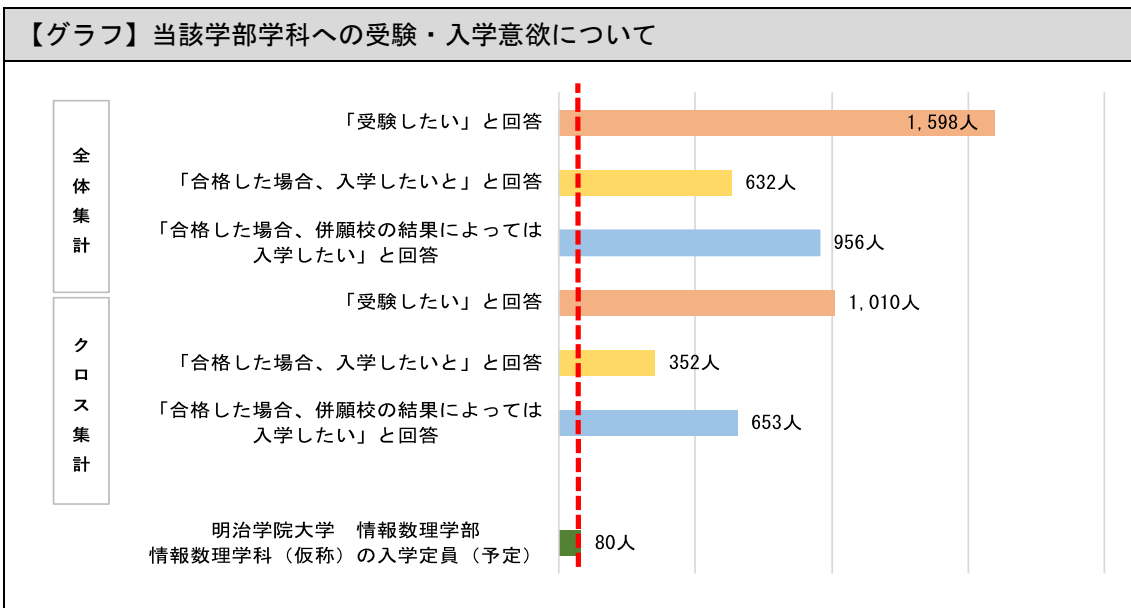
【グラフ】当該学部学科を受験しない理由について<問8の結果より>



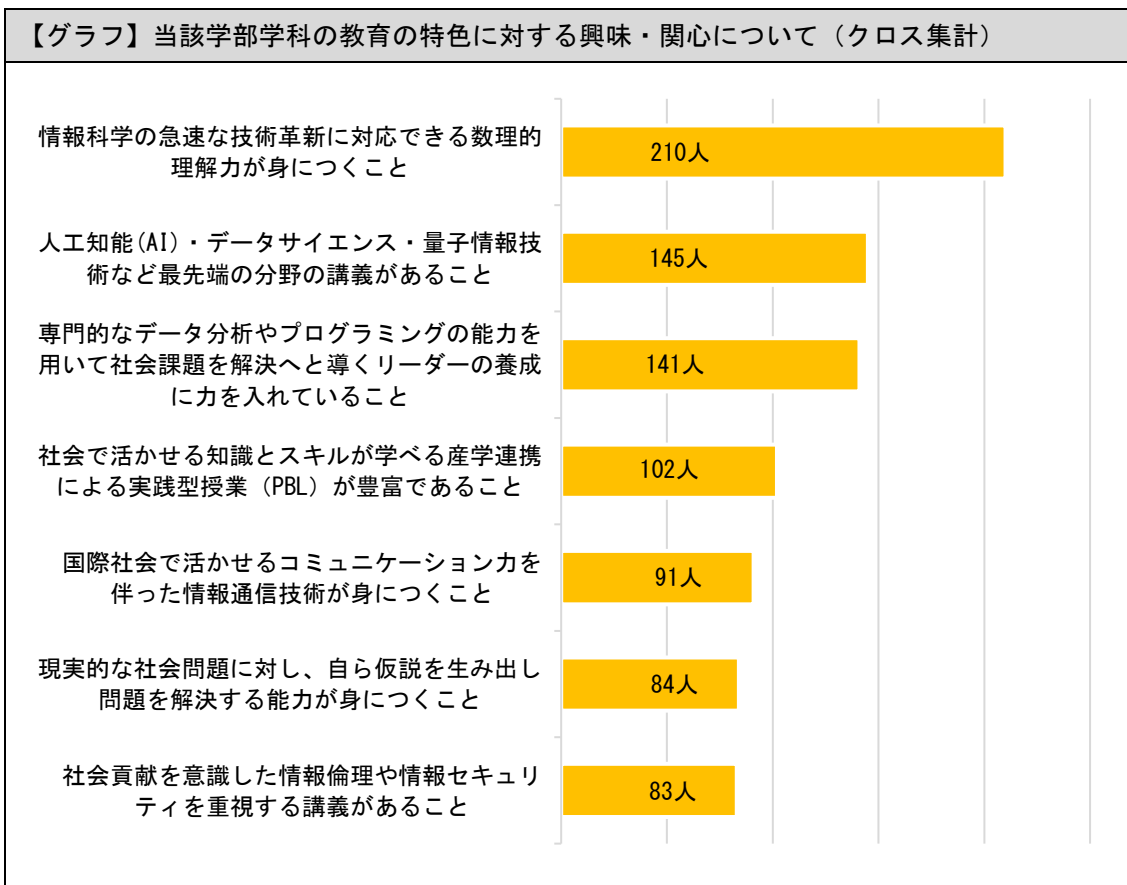
4. 「設置構想についての高校生アンケート調査」集計結果の分析

当該学部学科への受験・入学意欲がある者の希望進路（問3）、学問分野（問4）、受験意欲（問6）、入学意欲（問7）のクロス集計結果は、以下の通りである。

【表】当該学部学科への受験・入学意欲について（クロス集計）								
No	希望進路（問3）		学問分野（問4）		受験意欲（問6）		入学意欲（問7）	
	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数	選択項目	回答数
1	大学	15,815	理学	3,969	受験したい	1,010	合格した場合、入学したい	352
2							併願校の結果によっては入学したい	653
3							無回答	5
4			理学以外	11,846	受験したい	531	合格した場合、入学したい	247
5							併願校の結果によっては入学したい	280
6							無回答	4
7	大学以外	1,593	理学	159	受験したい	18	合格した場合、入学したい	10
8							併願校の結果によっては入学したい	7
9							無回答	1
10			理学以外	1,434	受験したい	39	合格した場合、入学したい	23
11							併願校の結果によっては入学したい	16
12							無回答	0
合計		17,408		17,408		1,598		1,598



また、希望進路を「大学」（問3）、学問分野を「理学」（問4）、受験意欲を「受験したい」（問6）、入学意欲を「合格した場合、入学したい」（問7）と回答した352人の当該学部学科の教育の特色に対する興味・関心について（問5）の回答結果は、以下の通りであった。



以上の結果より、明治学院大学が2024（令和6）年4月に設置構想する「情報数理学部情報数理学科（仮称）」の学生確保の見通しは、全体では受験したいと回答した1,598人のうち、632人が「合格した場合、入学したい」と示し、希望進路・学問分野のクロス集計結果では受験したいと回答した1,010人のうち、352人が「合格した場合、入学したい」と強い入学意欲を示す回答であった。

これは、予定する入学定員の80名を大きく上回る回答結果であるため、当該学部学科の学生確保の見通しは問題なしと判断できる。

添付資料

明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科（仮称）
「概要説明プリント」
「設置構想についての高校生アンケート調査」

明治学院大学 『情報数理学部』誕生



2024年
4月 開設予定

仮称・設置構想中※

情報と数理の力で、人が主役のAI社会を創る。

明治学院大学は2024年4月、
情報数理学部／情報数理学科
を開設します。



MEIJI GAKUIN UNIVERSITY
1-2-37 SHIROKANEBAI, SHIBATO-KU, TOKYO 108-8636, JAPAN
1518 KAMIKURATA-CHO, TOTSUKA-KU, YOKOHAMA 244-8539, JAPAN

※ 設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。

明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科(仮称) *Mathematical Informatics*

概要

開設時期	修業年限	入学定員	学位名称	キャンパス
2024年4月	4年	80名	学士(情報数理学)	横浜

養成する人材像

1. 情報科学の急速な技術革新に対応できる数理解解に基づいた応用力・問題解決能力を身につけ、自らの専門性を広げていくことができる人材
2. 人とAIが高いレベルで共存する近未来において重要となる高度情報通信技術(高度ICT)を利活用し、国際的なリーダーシップを身につけた人材
3. 多様な学問領域の存在を意識し、明治学院大学の教育理念である“Do for Others(他者への貢献)”を情報科学の力で実現することができる高い倫理性を持った人材

教育の特徴

I. 数理解解力	II. 高度ICTの利活用	III. 社会とのつながり	IV. 国際社会での活躍
数学的素材を組み立てられた情報科学分野の速い変化に対応できる、数理解解力を身につける教育	数理学を基礎教養とした情報科学やAIで何が出来るかを知る教育	情報倫理に配慮し、情報・数理学と社会との接点や連携を強く意識させる教育	修得した高度ICTのスキルを国際社会で活かし、世界から情報を得て、自らも発信することができる教育

カリキュラムの特色

3・4年次のコースを「数理・量子情報」「AI・データサイエンス」「情報システム・セキュリティ」に分類し、学生の志向や卒業後の進路に合わせて、どの分野を重点的に履修するかを選択可能とします。	企業と連携した課題解決型のProject Based Learning(PBL)科目を3年次～4年次に配置し、実際の企業で行われているようなプロセスを体感できる実践的教育を提供します。
--	--

想定する卒業後の進路

情報産業(通信、IT、コンサルティング、メディア)、金融機関、企業(メーカーなど)、官公庁・地方自治体、大学院進学など

アクセス

戸塚駅 (JR/横浜市営地下鉄)	♀ 東口8番のりば	江ノ電バス 「明治学院大学南門」行	♀ 明治学院大学正門 または ♀ 明治学院大学南門	明治学院大学 横浜キャンパス 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1518
本郷台駅 (JR根岸線)	♀ 地球市民プラザ	江ノ電バス 「戸塚駅」行		

初年度学納金(他大学含む)

大学名/学部・学科名[所在地]	入学金	授業料等	納付金(計)
明治学院大学/情報数理学部・情報数理学科(仮称) [神奈川県横浜市]	¥200,000	¥1,406,600	¥1,606,600
武蔵野大学/データサイエンス学部・データサイエンス学科 [東京都江東区]	¥180,000	¥1,316,600	¥1,496,600
青山学院大学/理工学部・数理サイエンス学科 [神奈川県相模原市]	¥200,000	¥1,706,000	¥1,906,000
中央大学/理工学部・ビジネスデータサイエンス学科 [東京都文京区]	¥240,000	¥1,598,000	¥1,838,000

※明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科の学費は予定のものです。※他大学の学費は、各大学HP掲載情報となります。(令和4年度入学者納付額) ※いずれも実習などに伴う費用・経費が別途必要な場合があります。

※上記は構想中の概要であり、変更となる可能性があります。



明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科 (仮称)

<2024 (令和6) 年設置に向け構想中>

設置構想についての高校生アンケート調査 (対象：2022 (令和4) 年度 高校2年生の皆様)

明治学院大学では、2024 (令和6) 年4月に「情報数理学部 情報数理学科 (仮称)」(入学定員：80名予定)の開設を構想しております。本学ではこのアンケート調査を通して、同年度に大学進学を迎える現在の高校2年生の皆さんからご意見をお聞きし、構想内容に反映したいと考えております。本アンケートから得た情報は、設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたします。つきましては、別紙のリーフレットをご覧ください。アンケート調査への協力をよろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は明治学院大学から委託された第三者機関(株式会社高等教育総合研究所)が実施しています。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

※記入は必ず黒色のシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムで消してください。



「正しい回答」のように塗りつぶしてください。「誤った回答」の場合、正確に読み込めず判断できない場合があります。

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つにマークしてください)

- 男性 女性 回答しない

問2 あなたのお住まいについてお尋ねします。(あてはまるもの1つにマークをしてください)

- | | | | | | | |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 岐阜県 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 山口県 |
| <input type="radio"/> 徳島県 | <input type="radio"/> 香川県 | <input type="radio"/> 愛媛県 | <input type="radio"/> 高知県 | <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 長崎県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 大分県 | <input type="radio"/> 宮崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 | <input type="radio"/> 沖縄県 | | |

問3 あなたの卒業後の進路はどのようにお考えですか。(あてはまるもの1つにマークしてください)

- 大学 短期大学 専門学校 就職 その他

問4 あなたの興味ある学問分野を教えてください。(あてはまるものすべてにマークしてください)

- 理学(情報数理学、数学、物理学、コンピュータ科学など) 工学(機械工学、電気通信工学など)
- 人文科学(文学、史学、哲学、心理学、外国語学など) 社会科学(法学・政治学、商学・経済学、社会学など)
- 農学(農芸化学、農業工学、水産学、栄養学など) 保健(医学、歯学、薬学、看護学など)
- 家政(家政学、食物学、児童学、被服学など) 教育(教育学、児童学、保育学など)
- 芸術(美術学、デザイン工学、音楽、建築学など) その他



本アンケート調査用紙に印刷されているQRコードは集計時に使用するものです。個人の特定を目的とするものではありません。



概要をご覧いただいた上で、以下の質問にお答えください。

問5 明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科（仮称）には、以下のような教育の特色があります。あなたが興味・関心を持った内容について教えてください。（あてはまるものすべてにマークしてください）

- 情報科学の急速な技術革新に対応できる数理的理解力が身につくこと
- 人工知能(AI)・データサイエンス・量子情報技術など最先端の分野の講義があること
- 社会貢献を意識した情報倫理や情報セキュリティを重視する講義があること
- 現実的な社会問題に対し、自ら仮説を生み出し問題を解決する能力が身につくこと
- 専門的なデータ分析やプログラミングの能力を用いて社会課題を解決へと導くリーダーの養成に力を入れていること
- 社会で活かせる知識とスキルが学べる産学連携による実践型授業（PBL）が豊富であること
- 国際社会で活かせるコミュニケーション力を伴った情報通信技術が身につくこと

問6 あなたは明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科（仮称）を受験したいと思いますか。（あてはまるもの1つにマークしてください）

- 受験したい→問7へお進みください
- 受験しない→問8へお進みください

問7 あなたが、明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科（仮称）を受験し、合格した場合の入学意欲について教えてください。（あてはまるもの1つにマークしてください）

- 合格した場合、入学したい
- 合格した場合、併願校の結果によっては入学したい

問8 あなたが、明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科（仮称）を受験しない理由を教えてください。（あてはまるものすべてにマークしてください）

- 興味・関心のある分野ではないから
- 興味・関心のある分野だが、詳細を知った上で検討したいから
- 興味・関心のある分野だが、他大学への進学を希望しているから
- 卒業後の進路として、大学進学を考えていないから
- 通学が不便そうだから
- 学費が高いから
- その他



明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科（仮称） 高校生アンケート
WEB アンケートフォーム

1ページ目（全4ページ）

明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科（仮称）

〈2024（令和6）年設置に向け構想中〉

設置構想についての高校生アンケート調査

（対象：2022（令和4）年度 高校2年生の皆様）

明治学院大学では、2024（令和6）年4月に「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」（入学定員：80名予定）の開設を構想しております。本学ではこのアンケート調査を通して、同年度に大学進学を迎える現在の高校2年生の皆さんからご意見をお聞きし、構想内容に反映したいと考えております。本アンケートから得た情報は、設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたします。つきましては、別紙のリーフレットをご覧くださいの上で、アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は明治学院大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

次へ

(1/3)

2ページ目 (全4ページ)

問1 あなたの性別を教えてください **必須**

選択してください

問2 あなたのお住まいについてお尋ねします。 **必須**

選択してください

問3 あなたの卒業後の進路はどのようにお考えですか。 **必須**

選択してください

問4 あなたの興味ある学問分野を教えてください。 **必須**

理学 (情報数理学、数学、物理学、コンピュータ科学など)

工学 (機械工学、電気通信工学など)

人文科学 (文学、史学、哲学、心理学、外国語学など)

社会科学 (法学・政治学、商学・経済学、社会学など)

農学 (農芸化学、農業工学、水産学、栄養学など)

保健 (医学、歯学、薬学、看護学など)

家政 (家政学、食物学、児童学、被服学など)

教育 (教育学、児童学、保育学など)

芸術 (美術学、デザイン工学、音楽、建築学など)

その他

次へ

戻る

(2/3)

4ページ目 (全4ページ)

問5 明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科 (仮称) には、以下のような教育の特色があります。あなたが興味・関心を持った内容について教えてください。 **必須**

情報科学の急速な技術革新に対応できる数理解力が身につくこと

人工知能(AI)・データサイエンス・量子情報技術など最先端の分野の講義があること

社会貢献を意識した情報倫理や情報セキュリティを重視する講義があること

現実的な社会問題に対し、自ら仮説を生み出し問題を解決する能力が身につくこと

専門的なデータ分析やプログラミングの能力を用いて社会課題を解決へと導くリーダーの養成に力を入れていること

社会で活かせる知識とスキルが学べる産学連携による実践型授業 (PBL) が豊富であること

国際社会で活かせるコミュニケーション力を伴った情報通信技術が身につくこと

問6 あなたは明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科 (仮称) を受験したいと思いますか。 **必須**

受験したい

受験しない

あなたが、明治学院大学が構想中の情報数理学部 情報数理学科 (仮称) を受験し、合格した場合の入学意欲について教えてください。 **必須**

合格した場合、入学したい

合格した場合、併願校の結果によっては入学したい

私はロボットではありません



送信

戻る

(3/3)

※3 ページ目は前掲「概要説明プリント」と同様のため割愛

【資料4】私立大学の学部系統別の志願者数の動向

系統別	平成24 (2012) 年度	平成25 (2013) 年度	平成26 (2014) 年度	平成27 (2015) 年度	平成28 (2016) 年度	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	2017→ 2022 5年間増減	2012→ 2022 10年間増減
全大学全体 (人)	3,198,128	3,390,069	3,464,428	3,513,499	3,629,273	3,882,572	4,158,500	4,424,451	4,368,215	3,834,860	3,822,509	▲ 60,063	624,381
理・工学系 (人)	553,717	607,166	651,819	665,838	664,238	694,118	728,044	795,496	842,140	751,179	777,971	83,853	224,254
医学 (人)	84,899	97,521	110,427	110,851	112,082	114,359	118,463	111,002	108,429	98,563	97,957	▲ 16,402	13,058
歯学 (人)	5,626	6,466	8,029	9,898	9,656	9,279	9,332	10,115	9,187	7,564	7,773	▲ 1,506	2,147
薬学 (人)	82,573	104,253	121,876	116,498	105,573	101,109	96,008	89,223	82,668	73,580	76,635	▲ 24,474	▲ 5,938
保健系 (人)	138,556	157,627	164,659	170,602	172,038	179,961	185,322	188,352	200,366	188,155	184,961	5,000	46,405
農学系 (人)	72,512	77,662	82,167	85,235	83,540	85,357	83,392	80,940	87,982	78,039	79,742	▲ 5,615	7,230
人文科学系 (人)	505,144	512,645	510,840	513,232	525,219	556,791	615,363	644,739	608,854	520,901	498,562	▲ 58,229	▲ 6,582
社会科学系 (人)	1,133,237	1,156,547	1,147,300	1,182,405	1,264,475	1,421,465	1,558,788	1,665,089	1,576,350	1,379,159	1,379,719	▲ 41,746	246,482
家政学 (人)	72,511	83,524	81,097	78,182	78,959	77,566	77,099	75,917	70,601	60,407	57,535	▲ 20,031	▲ 14,976
教育学 (人)	94,854	103,966	105,075	104,551	105,310	104,972	108,370	119,094	118,849	100,983	97,469	▲ 7,503	2,615
体育学 (人)	15,628	17,669	17,241	18,451	17,760	16,720	16,172	14,588	15,462	12,680	12,619	▲ 4,101	▲ 3,009
芸術系 (人)	41,424	42,305	40,643	40,594	40,046	43,312	47,342	52,851	57,849	53,218	56,788	13,476	15,364
その他 (人)	397,447	422,718	423,255	417,162	450,377	477,563	514,805	577,045	589,478	510,432	494,778	17,215	97,331

出典：『私立大学・短期大学等入学志願動向（平成24年度～令和4年度）』（日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター）

【資料5】私立大学の理・工学系分野の入試動向

項目	平成24 (2012) 年度	平成25 (2013) 年度	平成26 (2014) 年度	平成27 (2015) 年度	平成28 (2016) 年度	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	2017→ 2022 5年間増減	2012→ 2022 10年間増減
集計学部数	146	147	146	147	146	149	150	151	157	162	166	17	20
入学定員：A（人）	59,159	59,211	59,281	59,933	59,108	61,579	61,917	61,812	62,107	62,626	62,294	715	3,135
志願者数：B（人）	553,717	607,166	651,819	665,838	664,238	694,118	728,044	795,496	842,140	751,179	777,971	83,853	224,254
受験者数：C（人）	534,411	586,479	627,653	641,487	639,655	667,511	700,152	764,769	807,262	719,116	742,101	74,590	207,690
合格者数：D（人）	197,693	204,000	215,453	222,088	220,815	232,114	230,146	239,900	257,766	281,649	296,505	64,391	98,812
入学者数：E（人）	63,488	64,934	64,437	65,164	62,536	64,685	62,878	63,263	63,949	63,192	65,001	316	1,513
志願倍率：B/A（倍）	9.36	10.25	11.00	11.11	11.24	11.27	11.76	12.87	13.56	11.99	12.49	1.22	3.13
合格率：D/C（%）	36.99	34.78	34.33	34.62	34.52	34.77	32.87	31.37	31.93	39.17	39.95	5.18	2.96
歩留率：E/D（%）	32.11	31.83	29.91	29.34	28.32	27.87	27.32	26.37	24.81	22.44	21.92	▲ 5.95	▲ 10.19
入学定員充足率：E/A（%）	107.32	109.67	108.70	108.73	105.80	105.04	101.55	102.35	102.97	100.90	104.35	▲ 0.70	▲ 2.97

出典：『私立大学・短期大学等入学志願動向（平成24年度～令和4年度）』（日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター）

【資料6】18歳人口予測

指数 = 令和6（2024）年度を100とした値

都道府県	項目	令和6 (2024) 年度	令和7 (2025) 年度	令和8 (2026) 年度	令和9 (2027) 年度	令和10 (2028) 年度	令和11 (2029) 年度	令和12 (2030) 年度	令和13 (2031) 年度	令和14 (2032) 年度	令和15 (2033) 年度	2024→ 2033 増減
全国	人数（人）	1,062,870	1,090,537	1,092,198	1,077,618	1,070,907	1,068,668	1,050,119	1,034,763	1,023,784	1,014,015	▲ 48,855
	指数	100.0	102.6	102.8	101.4	100.8	100.5	98.8	97.4	96.3	95.4	95.4%
南関東	人数（人）	286,935	296,717	299,066	296,358	296,434	295,571	289,921	289,460	288,423	290,523	3,588
	指数	100.0	103.4	104.2	103.3	103.3	103.0	101.0	100.9	100.5	101.3	101.3%
神奈川	人数（人）	74,208	76,305	76,977	75,881	77,115	77,158	75,247	75,067	73,487	74,046	▲ 162
	指数	100.0	102.8	103.7	102.3	103.9	104.0	101.4	101.2	99.0	99.8	99.8%
東京	人数（人）	100,133	104,524	106,225	105,651	103,893	104,109	103,128	104,071	105,448	107,337	7,204
	指数	100.0	104.4	106.1	105.5	103.8	104.0	103.0	103.9	105.3	107.2	107.2%
埼玉	人数（人）	61,183	62,910	62,892	62,123	62,630	61,975	60,121	59,852	59,634	59,117	▲ 2,066
	指数	100.0	102.8	102.8	101.5	102.4	101.3	98.3	97.8	97.5	96.6	96.6%
千葉	人数（人）	51,411	52,978	52,972	52,703	52,796	52,329	51,425	50,470	49,854	50,023	▲ 1,388
	指数	100.0	103.0	103.0	102.5	102.7	101.8	100.0	98.2	97.0	97.3	97.3%

出典：教育企画センター「都道府県別18歳人口予測推移 文部科学省「学校基本調査」に見る募集ターゲットの地域別減少予測 [2021最新版]」

【資料7】南関東の進学者数・進学率（現役）の推移

都道府県	項目	平成24 (2012) 年度	平成25 (2013) 年度	平成26 (2014) 年度	平成27 (2015) 年度	平成28 (2016) 年度	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	
南関東 (神奈川・ 東京・ 埼玉・ 千葉)	卒業生数(人)	258,475	262,514	274,289	265,566	272,945	273,689	277,147	275,934	276,073	272,506	269,276	
	進学者数 (人)	大学	144,689	147,703	153,626	150,636	157,421	158,134	160,276	158,255	158,870	159,675	164,418
		短期大学	11,863	11,344	11,083	10,442	10,419	9,904	9,394	8,980	8,449	8,202	7,545
		専門学校	36,217	39,373	42,923	41,632	41,657	41,414	40,936	39,951	42,357	43,849	43,906
	進学率 (%)	大学	56.0	56.3	56.0	56.7	57.7	57.8	57.8	57.4	57.5	58.6	61.1
		短期大学	4.6	4.3	4.0	3.9	3.8	3.6	3.4	3.3	3.1	3.0	2.8
専門学校		14.0	15.0	15.6	15.7	15.3	15.1	14.8	14.5	15.3	16.1	16.3	
神奈川	卒業生数(人)	60,814	61,821	65,001	63,597	65,305	66,037	67,093	66,887	67,219	66,293	65,892	
	進学者数 (人)	大学	33,604	34,337	36,127	35,910	37,469	37,859	38,440	38,257	38,357	38,113	39,466
		短期大学	3,312	3,101	3,012	2,890	2,908	2,787	2,705	2,583	2,455	2,295	2,123
		専門学校	8,694	9,657	10,431	10,344	10,663	10,458	10,544	10,593	10,964	11,737	11,546
	進学率 (%)	大学	55.3	55.5	55.6	56.5	57.4	57.3	57.3	57.2	57.1	57.5	59.9
		短期大学	5.4	5.0	4.6	4.5	4.5	4.2	4.0	3.9	3.7	3.5	3.2
専門学校		14.3	15.6	16.0	16.3	16.3	15.8	15.7	15.8	16.3	17.7	17.5	
東京	卒業生数(人)	97,511	99,042	102,657	99,359	101,482	101,558	103,462	102,928	102,864	101,281	100,084	
	進学者数 (人)	大学	60,179	61,676	63,798	62,684	64,973	65,084	65,931	64,435	65,016	65,530	67,301
		短期大学	3,560	3,374	3,080	2,946	2,806	2,536	2,347	2,220	1,986	1,986	1,794
		専門学校	11,055	11,955	13,256	12,563	12,024	12,431	12,082	10,851	11,902	12,316	12,317
	進学率 (%)	大学	61.7	62.3	62.1	63.1	64.0	64.1	63.7	62.6	63.2	64.7	67.2
		短期大学	3.7	3.4	3.0	3.0	2.8	2.5	2.3	2.2	1.9	2.0	1.8
専門学校		11.3	12.1	12.9	12.6	11.8	12.2	11.7	10.5	11.6	12.2	12.3	
埼玉	卒業生数(人)	54,160	55,086	57,520	55,057	57,093	57,150	57,262	56,970	56,992	56,643	55,098	
	進学者数 (人)	大学	27,968	28,524	29,505	28,425	29,860	29,801	30,311	30,037	30,241	30,715	31,214
		短期大学	2,798	2,747	2,859	2,639	2,694	2,599	2,542	2,407	2,372	2,286	2,089
		専門学校	8,765	9,414	10,154	9,687	9,906	9,791	9,544	9,679	10,139	10,384	10,373
	進学率 (%)	大学	51.6	51.8	51.3	51.6	52.3	52.1	52.9	52.7	53.1	54.2	56.7
		短期大学	5.2	5.0	5.0	4.8	4.7	4.5	4.4	4.2	4.2	4.0	3.8
専門学校		16.2	17.1	17.7	17.6	17.4	17.1	16.7	17.0	17.8	18.3	18.8	
千葉	卒業生数(人)	45,990	46,565	49,111	47,553	49,065	48,944	49,330	49,149	48,998	48,289	48,202	
	進学者数 (人)	大学	22,938	23,166	24,196	23,617	25,119	25,390	25,594	25,526	25,256	25,317	26,437
		短期大学	2,193	2,122	2,132	1,967	2,011	1,982	1,800	1,770	1,636	1,635	1,539
		専門学校	7,703	8,347	9,082	9,038	9,064	8,734	8,766	8,828	9,352	9,412	9,670
	進学率 (%)	大学	49.9	49.7	49.3	49.7	51.2	51.9	51.9	51.9	51.5	52.4	54.8
		短期大学	4.8	4.6	4.3	4.1	4.1	4.0	3.6	3.6	3.3	3.4	3.2
専門学校		16.7	17.9	18.5	19.0	18.5	17.8	17.8	18.0	19.1	19.5	20.1	

出典：文部科学省 学校基本調査

【資料8】競合校の入試状況

No	大学	学部	学科	所在地	2022年 入学定員 (人)	令和元(2019)年度						令和2(2020)年度						令和3(2021)年度						令和4(2022)年度						備考
						志願者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	入学者 (人)	志願倍 率 (倍)	入学定 員充足 率	志願者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	入学者 (人)	志願倍 率 (倍)	入学定 員充足 率	志願者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	入学者 (人)	志願倍 率 (倍)	入学定 員充足 率	志願者 (人)	受験者 (人)	合格者 (人)	入学者 (人)	志願倍 率 (倍)	入学定 員充足 率	
1	青山学院大学	理工学部	数理サイエンス学科	神奈川県相模原市	55	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	691	666	248	54	12.8	0.98	768	742	290	59	13.0	1.07	
2	横浜市立大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科	神奈川県横浜市	60	249	203	78	64	3.9	1.07	301	226	78	63	4.8	1.05	395	310	76	63	6.3	1.05	318	253	78	67	4.7	1.12	
3	武蔵野大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科	東京都江東区	90	1,767	1,647	253	71	24.9	1.01	2,224	2,110	269	70	31.8	1.00	1,687	1,589	312	94	17.9	1.04	1,562	1,430	374	92	17.0	1.02	2019、2020年度は入学定員70名
4	中央大学	理工学部	ビジネスデータサイエンス学科	東京都文京区	115	1,707	—	339	145	11.8	1.26	1,878	—	271	88	21.3	0.77	1,618	—	375	105	15.4	0.91	1,671	—	406	138	12.1	1.20	
5	立正大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科	埼玉県熊谷市	240	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	605	—	430	214	2.8	0.89	685	—	445	225	3.0	0.94	

出典：各大学ホームページより（令和4年5月1日現在）

【資料9】競合校の収容定員充足率

No	大学	学部	学科	所在地	収容定員 (人)	現員 (人)	収容定員 充足率	備考
1	青山学院大学	理工学部	数理サイエンス学科	神奈川県相模原市	110	111	1.01	2021年度開設の為、1～2年生のデータ
2	横浜市立大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科	神奈川県横浜市	240	269	1.12	
3	武蔵野大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科	東京都江東区	320	317	0.99	
4	中央大学	理工学部	ビジネスデータサイエンス学科	東京都文京区	460	491	1.07	
5	立正大学	データサイエンス学部	データサイエンス学科	埼玉県熊谷市	480	434	0.90	2021年度開設の為、1～2年生のデータ

出典：各大学ホームページより（令和4年5月1日現在）

【資料10】 既設学部等の過去5年間における学生確保の状況（学科別）

【学科別】

文学部英文学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】 (B/A) 志願 倍率	【G】 (C/D) 実質 倍率	【H】 (E/D) 歩留率	【I】 (D/C) 合格率	【J】 (E/A) 定員充足率
平成30年度	225	2,387	2,348	558	207	10.6	4.2	37.10%	23.76%	0.92
令和元年度	225	1,979	1,916	573	209	8.8	3.3	36.47%	29.91%	0.93
令和2年度	225	1,789	1,761	623	226	8.0	2.8	36.28%	35.38%	1.00
令和3年度	225	1,913	1,871	723	225	8.5	2.6	31.12%	38.64%	1.00
令和4年度	225	1,395	1,349	737	227	6.2	1.8	30.80%	54.63%	1.01
平均	225	1,893	1,849	643	219	8.4	3.0	34.35%	36.46%	0.97
最低値	225	1,395	1,349	558	207	6.2	1.8	30.80%	23.76%	0.92

文学部フランス文学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】 (B/A) 志願 倍率	【G】 (C/D) 実質 倍率	【H】 (E/D) 歩留率	【I】 (D/C) 合格率	【J】 (E/A) 定員充足率
平成30年度	115	2,264	2,213	339	104	19.7	6.5	30.68%	15.32%	0.90
令和元年度	115	894	862	294	116	7.8	2.9	39.46%	34.11%	1.01
令和2年度	115	1,605	1,554	305	108	14.0	5.1	35.41%	19.63%	0.94
令和3年度	115	633	617	311	115	5.5	2.0	36.98%	50.41%	1.00
令和4年度	115	916	895	417	118	8.0	2.1	28.30%	46.59%	1.03
平均	115	1,262	1,228	333	112	11.0	3.7	34.16%	33.21%	0.98
最低値	115	633	617	294	104	5.5	2.0	28.30%	15.32%	0.90

文学部芸術学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】 (B/A) 志願 倍率	【G】 (C/D) 実質 倍率	【H】 (E/D) 歩留率	【I】 (D/C) 合格率	【J】 (E/A) 定員充足率
平成30年度	165	1,517	1,435	328	165	9.2	4.4	50.30%	22.86%	1.00
令和元年度	165	1,361	1,256	349	163	8.2	3.6	46.70%	27.79%	0.99
令和2年度	165	1,531	1,435	392	161	9.3	3.7	41.07%	27.32%	0.98
令和3年度	165	1,613	1,505	452	164	9.8	3.3	36.28%	30.03%	0.99
令和4年度	165	1,509	1,426	543	187	9.1	2.6	34.44%	38.08%	1.13
平均	165	1,506	1,411	413	168	9.1	3.5	41.76%	29.21%	1.02
最低値	165	1,361	1,256	328	161	8.2	2.6	34.44%	22.86%	0.98

経済学部経済学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】 (B/A) 志願 倍率	【G】 (C/D) 実質 倍率	【H】 (E/D) 歩留率	【I】 (D/C) 合格率	【J】 (E/A) 定員充足率
平成30年度	325	3,620	3,547	726	263	11.1	4.9	36.23%	20.47%	0.81
令和元年度	325	2,922	2,859	746	289	9.0	3.8	38.74%	26.09%	0.89
令和2年度	325	1,948	1,891	667	295	6.0	2.8	44.23%	35.27%	0.91
令和3年度	325	2,087	2,035	921	314	6.4	2.2	34.09%	45.26%	0.97
令和4年度	325	2,216	2,149	989	335	6.8	2.2	33.87%	46.02%	1.03
平均	325	2,559	2,496	810	299	7.9	3.2	37.43%	34.62%	0.92
最低値	325	1,948	1,891	667	263	6.0	2.2	33.87%	20.47%	0.81

経済学部経営学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	210	2,864	2,820	493	194	13.6	5.7	39.35%	17.48%	0.92
令和元年度	210	2,101	2,031	440	183	10.0	4.6	41.59%	21.66%	0.87
令和2年度	210	1,686	1,648	532	191	8.0	3.1	35.90%	32.28%	0.91
令和3年度	210	2,032	1,991	699	222	9.7	2.8	31.76%	35.11%	1.06
令和4年度	210	2,022	1,959	779	221	9.6	2.5	28.37%	39.77%	1.05
平均	210	2,141	2,090	589	202	10.2	3.8	35.39%	29.26%	0.96
最低値	210	1,686	1,648	440	183	8.0	2.5	28.37%	17.48%	0.87

経済学部国際経営学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	155	2,074	2,007	437	141	13.4	4.6	32.27%	21.77%	0.91
令和元年度	155	1,716	1,622	390	127	11.1	4.2	32.56%	24.04%	0.82
令和2年度	155	1,274	1,215	364	139	8.2	3.3	38.19%	29.96%	0.90
令和3年度	155	1,382	1,301	510	162	8.9	2.6	31.76%	39.20%	1.05
令和4年度	155	1,228	1,178	515	156	7.9	2.3	30.29%	43.72%	1.01
平均	155	1,535	1,465	443	145	9.9	3.4	33.01%	31.74%	0.94
最低値	155	1,228	1,178	364	127	7.9	2.3	30.29%	21.77%	0.82

社会学部社会学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	265	3,628	3,480	817	278	13.7	4.3	34.03%	23.48%	1.05
令和元年度	265	3,413	3,268	527	228	12.9	6.2	43.26%	16.13%	0.86
令和2年度	265	1,975	1,872	543	235	7.5	3.4	43.28%	29.01%	0.89
令和3年度	265	2,590	2,476	602	248	9.8	4.1	41.20%	24.31%	0.94
令和4年度	245	2,117	1,998	794	273	8.6	2.5	34.38%	39.74%	1.11
平均	261	2,745	2,619	657	252	10.5	4.1	39.23%	26.53%	0.97
最低値	245	1,975	1,872	527	228	7.5	2.5	34.03%	16.13%	0.86

社会学部社会福祉学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	225	1,460	1,397	552	282	6.5	2.5	51.09%	39.51%	1.25
令和元年度	225	2,949	2,851	414	226	13.1	6.9	54.59%	14.52%	1.00
令和2年度	225	879	848	403	238	3.9	2.1	59.06%	47.52%	1.06
令和3年度	225	1,351	1,304	496	247	6.0	2.6	49.80%	38.04%	1.10
令和4年度	245	1,022	940	478	255	4.2	2.0	53.35%	50.85%	1.04
平均	229	1,532	1,468	469	250	6.7	3.2	53.58%	38.09%	1.09
最低値	225	879	848	403	226	3.9	2.0	49.80%	14.52%	1.00

法学部法律学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	200	2,485	2,432	538	182	12.4	4.5	33.83%	22.12%	0.91
令和元年度	200	2,069	1,981	575	179	10.3	3.4	31.13%	29.03%	0.90
令和2年度	200	2,049	1,975	578	205	10.2	3.4	35.47%	29.27%	1.03
令和3年度	200	1,988	1,936	598	197	9.9	3.2	32.94%	30.89%	0.99
令和4年度	200	1,892	1,825	641	198	9.5	2.8	30.89%	35.12%	0.99
平均	200	2,097	2,030	586	192	10.5	3.5	32.85%	29.28%	0.96
最低値	200	1,892	1,825	538	179	9.5	2.8	30.89%	22.12%	0.90

法学部消費情報環境法学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	225	2,165	2,101	459	216	9.6	4.6	47.06%	21.85%	0.96
令和元年度	225	1,308	1,246	429	226	5.8	2.9	52.68%	34.43%	1.00
令和2年度	225	2,162	2,075	504	209	9.6	4.1	41.47%	24.29%	0.93
令和3年度	225	1,053	990	408	228	4.7	2.4	55.88%	41.21%	1.01
令和4年度	225	1,074	1,037	462	233	4.8	2.2	50.43%	44.55%	1.04
平均	225	1,552	1,490	452	222	6.9	3.3	49.50%	33.27%	0.99
最低値	225	1,053	990	408	209	4.7	2.2	41.47%	21.85%	0.93

法学部グローバル法学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	65	550	527	136	72	8.5	3.9	52.94%	25.81%	1.11
令和元年度	65	514	480	129	56	7.9	3.7	43.41%	26.88%	0.86
令和2年度	65	323	298	109	68	5.0	2.7	62.39%	36.58%	1.05
令和3年度	65	202	184	113	69	3.1	1.6	61.06%	61.41%	1.06
令和4年度	65	432	404	160	74	6.6	2.5	46.25%	39.60%	1.14
平均	65	404	379	129	68	6.2	2.9	53.21%	38.06%	1.04
最低値	65	202	184	109	56	3.1	1.6	43.41%	25.81%	0.86

法学部政治学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	155	980	931	297	147	6.3	3.1	49.49%	31.90%	0.95
令和元年度	155	1,490	1,398	409	142	9.6	3.4	34.72%	29.26%	0.92
令和2年度	155	1,374	1,326	448	150	8.9	3.0	33.48%	33.79%	0.97
令和3年度	155	1,118	1,072	414	153	7.2	2.6	36.96%	38.62%	0.99
令和4年度	155	868	821	425	160	5.6	1.9	37.65%	51.77%	1.03
平均	155	1,166	1,110	399	150	7.5	2.8	38.46%	37.07%	0.97
最低値	155	868	821	297	142	5.6	1.9	33.48%	29.26%	0.92

国際学部国際学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	245	2,031	1,983	483	242	8.3	4.1	50.10%	24.36%	0.99
令和元年度	245	2,116	2,029	443	235	8.6	4.6	53.05%	21.83%	0.96
令和2年度	245	1,534	1,476	488	217	6.3	3.0	44.47%	33.06%	0.89
令和3年度	245	1,673	1,612	609	247	6.8	2.6	40.56%	37.78%	1.01
令和4年度	245	1,673	1,612	745	258	6.8	2.2	34.63%	46.22%	1.05
平均	245	1,805	1,742	554	240	7.4	3.3	44.56%	32.65%	0.98
最低値	245	1,534	1,476	443	217	6.3	2.2	34.63%	21.83%	0.89

国際学部国際キャリア学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	55	495	483	128	55	9.0	3.8	42.97%	26.50%	1.00
令和元年度	55	470	451	132	58	8.5	3.4	43.94%	29.27%	1.05
令和2年度	55	320	300	131	57	5.8	2.3	43.51%	43.67%	1.04
令和3年度	55	410	394	180	60	7.5	2.2	33.33%	45.69%	1.09
令和4年度	55	334	313	161	55	6.1	1.9	34.16%	51.44%	1.00
平均	55	406	388	146	57	7.4	2.7	39.58%	39.31%	1.04
最低値	55	320	300	128	55	5.8	1.9	33.33%	26.50%	1.00

心理学部心理学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	175	2,232	2,152	361	174	12.8	6.0	48.20%	16.78%	0.99
令和元年度	175	2,366	2,287	335	169	13.5	6.8	50.45%	14.65%	0.97
令和2年度	175	2,055	1,964	355	165	11.7	5.5	46.48%	18.08%	0.94
令和3年度	175	1,881	1,815	430	180	10.7	4.2	41.86%	23.69%	1.03
令和4年度	175	2,099	2,014	505	181	12.0	4.0	35.84%	25.07%	1.03
平均	175	2,127	2,046	397	174	12.2	5.3	44.57%	19.65%	0.99
最低値	175	1,881	1,815	335	165	10.7	4.0	35.84%	14.65%	0.94

心理学部教育発達学科

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	145	1,306	1,245	295	131	9.0	4.2	44.41%	23.69%	0.90
令和元年度	145	1,309	1,253	277	131	9.0	4.5	47.29%	22.11%	0.90
令和2年度	145	999	926	270	139	6.9	3.4	51.48%	29.16%	0.96
令和3年度	145	1,110	1,031	330	152	7.7	3.1	46.06%	32.01%	1.05
令和4年度	145	957	899	402	145	6.6	2.2	36.07%	44.72%	1.00
平均	145	1,136	1,071	315	140	7.8	3.5	45.06%	30.34%	0.96
最低値	145	957	899	270	131	6.6	2.2	36.07%	22.11%	0.90

既設学部等の過去5年間における学生確保の状況（学部別および大学全体）

【学部別】

文学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	505	6,168	5,996	1,225	476	12.2	4.9	38.9%	20.4%	0.94
令和元年度	505	4,234	4,034	1,216	488	8.4	3.3	40.1%	30.1%	0.97
令和2年度	505	4,925	4,750	1,320	495	9.8	3.6	37.5%	27.8%	0.98
令和3年度	505	4,159	3,993	1,486	504	8.2	2.7	33.9%	37.2%	1.00
令和4年度	505	3,820	3,670	1,697	532	7.6	2.2	31.3%	46.2%	1.05
平均	505	4,661	4,489	1,389	499	9.2	3.3	36.4%	32.4%	0.99
最低値	505	3,820	3,670	1,216	476	7.6	2.2	31.3%	20.4%	0.94

経済学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	690	8,558	8,374	1,656	598	12.4	5.1	36.1%	19.8%	0.87
令和元年度	690	6,739	6,512	1,576	599	9.8	4.1	38.0%	24.2%	0.87
令和2年度	690	4,908	4,754	1,563	625	7.1	3.0	40.0%	32.9%	0.91
令和3年度	690	5,501	5,327	2,130	698	8.0	2.5	32.8%	40.0%	1.01
令和4年度	690	5,466	5,286	2,283	712	7.9	2.3	31.2%	43.2%	1.03
平均	690	6,234	6,051	1,842	646	9.0	3.4	35.6%	32.0%	0.94
最低値	690	4,908	4,754	1,563	598	7.1	2.3	31.2%	19.8%	0.87

社会学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	490	5,088	4,877	1,369	560	10.4	3.6	40.9%	28.1%	1.14
令和元年度	490	6,362	6,119	941	454	13.0	6.5	48.2%	15.4%	0.93
令和2年度	490	2,854	2,720	946	473	5.8	2.9	50.0%	34.8%	0.97
令和3年度	490	3,941	3,780	1,098	495	8.0	3.4	45.1%	29.0%	1.01
令和4年度	490	3,139	2,938	1,272	528	6.4	2.3	41.5%	43.3%	1.08
平均	490	4,277	4,087	1,125	502	8.7	3.7	45.1%	30.1%	1.02
最低値	490	2,854	2,720	941	454	5.8	2.3	40.9%	15.4%	0.93

法学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	645	6,180	5,991	1,430	617	9.6	4.2	43.1%	23.9%	0.96
令和元年度	645	5,381	5,105	1,542	603	8.3	3.3	39.1%	30.2%	0.93
令和2年度	645	5,908	5,674	1,639	632	9.2	3.5	38.6%	28.9%	0.98
令和3年度	645	4,361	4,182	1,533	647	6.8	2.7	42.2%	36.7%	1.00
令和4年度	645	4,266	4,087	1,688	665	6.6	2.4	39.4%	41.3%	1.03
平均	645	5,219	5,008	1,566	633	8.1	3.2	40.5%	32.2%	0.98
最低値	645	4,266	4,087	1,430	603	6.6	2.4	38.6%	23.9%	0.93

国際学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	300	2,526	2,466	611	297	8.4	4.0	48.6%	24.8%	0.99
令和元年度	300	2,586	2,480	575	293	8.6	4.3	51.0%	23.2%	0.98
令和2年度	300	1,854	1,776	619	274	6.2	2.9	44.3%	34.9%	0.91
令和3年度	300	2,083	2,006	789	307	6.9	2.5	38.9%	39.3%	1.02
令和4年度	300	2,007	1,925	906	313	6.7	2.1	34.5%	47.1%	1.04
平均	300	2,211	2,131	700	297	7.4	3.2	43.5%	33.8%	0.99
最低値	300	1,854	1,776	575	274	6.2	2.1	34.5%	23.2%	0.91

心理学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	320	3,538	3,397	656	305	11.1	5.2	46.5%	19.3%	0.95
令和元年度	320	3,675	3,540	612	300	11.5	5.8	49.0%	17.3%	0.94
令和2年度	320	3,054	2,890	625	304	9.5	4.6	48.6%	21.6%	0.95
令和3年度	320	2,991	2,846	760	332	9.3	3.7	43.7%	26.7%	1.04
令和4年度	320	3,056	2,913	907	326	9.6	3.2	35.9%	31.1%	1.02
平均	320	3,263	3,117	712	313	10.2	4.5	44.8%	23.2%	0.98
最低値	320	2,991	2,846	612	300	9.3	3.2	35.9%	17.3%	0.94

【大学全体】

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格	【E】 入学	【F】(B/A) 志願 倍率	【G】(C/D) 実質 倍率	【H】(E/D) 歩留率	【I】(D/C) 合格率	【J】(E/A) 定員充足率
平成30年度	2,950	32,058	31,101	6,947	2,853	10.9	4.5	41.1%	22.3%	0.97
令和元年度	2,950	28,977	27,790	6,462	2,737	9.8	4.3	42.4%	23.3%	0.93
令和2年度	2,950	23,503	22,564	6,712	2,803	8.0	3.4	41.8%	29.7%	0.95
令和3年度	2,950	23,036	22,134	7,796	2,983	7.8	2.8	38.3%	35.2%	1.01
令和4年度	2,950	21,754	20,819	8,753	3,076	7.4	2.4	35.1%	42.0%	1.04
平均	2,950	25,866	24,882	7,334	2,890	8.8	3.5	39.7%	30.5%	0.98
最低値	2,950	21,754	20,819	6,462	2,737	7.4	2.4	35.1%	22.3%	0.93

既設学部等の過去5年間における学生確保の状況（学部別および大学全体）【実人数】

【学部別】

文学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格
平成30年度	505	4,458	4,291	1,118
令和元年度	505	3,119	2,924	1,090
令和2年度	505	3,589	3,459	1,208
令和3年度	505	2,982	2,861	1,335
令和4年度	505	2,790	2,694	1,455
平均	505	3,388	3,246	1,241
最低値	505	2,790	2,694	1,090

経済学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格
平成30年度	690	6,703	6,525	1,576
令和元年度	690	5,351	5,135	1,468
令和2年度	690	3,879	3,771	1,449
令和3年度	690	4,226	4,095	1,888
令和4年度	690	4,218	4,099	2,025
平均	690	4,875	4,725	1,681
最低値	690	3,879	3,771	1,449

社会学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格
平成30年度	490	3,672	3,467	1,211
令和元年度	490	4,618	4,390	915
令和2年度	490	2,120	2,004	866
令和3年度	490	2,815	2,692	1,022
令和4年度	490	2,311	2,143	1,099
平均	490	3,107	2,939	1,023
最低値	490	2,120	2,004	866

法学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格
平成30年度	645	4,870	4,687	1,329
令和元年度	645	4,275	4,009	1,390
令和2年度	645	4,563	4,385	1,506
令和3年度	645	3,406	3,281	1,408
令和4年度	645	3,406	3,283	1,417
平均	645	4,104	3,929	1,410
最低値	645	3,406	3,281	1,329

国際学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格
平成30年度	300	1,925	1,870	578
令和元年度	300	1,993	1,891	550
令和2年度	300	1,478	1,411	581
令和3年度	300	1,630	1,569	730
令和4年度	300	1,494	1,433	800
平均	300	1,704	1,635	648
最低値	300	1,478	1,411	550

心理学部

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格
平成30年度	320	2,328	2,193	597
令和元年度	320	2,381	2,250	557
令和2年度	320	2,041	1,931	581
令和3年度	320	1,933	1,827	659
令和4年度	320	1,976	1,881	782
平均	320	2,132	2,016	635
最低値	320	1,933	1,827	557

【大学全体】

入試年度	【A】 定員	【B】 志願	【C】 受験	【D】 合格
平成30年度	2,950	23,956	23,033	6,409
令和元年度	2,950	21,737	20,599	5,970
令和2年度	2,950	17,670	16,961	6,191
令和3年度	2,950	16,992	16,325	7,042
令和4年度	2,950	16,195	15,533	7,578
平均	2,950	19,310	18,490	6,638
最低値	2,950	16,195	15,533	5,970

明治学院大学
情報数理学部 情報数理学科（仮称）
人材需要の見通し調査
【設置構想についての人材需要アンケート調査】
報告書

令和4年11月2日

株式会社高等教育総合研究所

目次

1. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」 概要
2. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」 集計結果
3. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」 集計結果のポイント
4. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」 集計結果の分析

添付資料

明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科（仮称）

「概要説明プリント」

「設置構想についての人材需要アンケート調査」

1. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」概要

調査目的	明治学院大学が2024（令和6）年度に設置構想中の「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」（以下、当該学部学科と記す）における人材需要の見通しを第三者機関によりアンケート調査を用いて計ることを目的とする。
調査対象	当該学部学科の卒業生の採用が期待される神奈川県および東京都を中心とした企業の計1,270件を対象とした。
調査内容	<ul style="list-style-type: none">● 問1～3：回答企業の基本情報（本社所在地、業種、従業員数）● 問4：当該学部学科に対する社会的ニーズ● 問5：当該学部学科の卒業生に対する採用の意向● 問6：採用可能人数● 問7：当該学部学科に対する意見・要望 以上、全7問で主に選択肢式。一部記述を含む。 （問8は、貴社・貴団体名称を問いている為、省略する）
調査時期	2022（令和4）年7月～10月
調査方法	調査対象先の人事・採用担当者宛に依頼状、アンケート調査用紙1部、概要説明プリント、返送用封筒を送付した。ご協力いただける場合は、WEB調査またはアンケート調査用紙により回答いただいた。
回収件数	有効回答数130件（アンケート用紙：44件、WEB回答：86件） 配布1,270件に対し、回収率10.2%

2. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」集計結果

※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

問1 貴社・貴団体の本社（本部）所在地についてお教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比	選択項目	回答数	構成比
北海道	1	0.8%	石川県	0	0.0%	岡山県	0	0.0%
青森県	0	0.0%	福井県	0	0.0%	広島県	0	0.0%
岩手県	0	0.0%	山梨県	0	0.0%	山口県	0	0.0%
宮城県	0	0.0%	長野県	0	0.0%	徳島県	0	0.0%
秋田県	0	0.0%	岐阜県	1	0.8%	香川県	0	0.0%
山形県	0	0.0%	静岡県	0	0.0%	愛媛県	0	0.0%
福島県	0	0.0%	愛知県	0	0.0%	高知県	0	0.0%
茨城県	0	0.0%	三重県	0	0.0%	福岡県	0	0.0%
栃木県	0	0.0%	滋賀県	0	0.0%	佐賀県	0	0.0%
群馬県	0	0.0%	京都府	0	0.0%	長崎県	0	0.0%
埼玉県	6	4.6%	大阪府	0	0.0%	熊本県	0	0.0%
千葉県	3	2.3%	兵庫県	0	0.0%	大分県	0	0.0%
東京都	106	81.5%	奈良県	0	0.0%	宮崎県	0	0.0%
神奈川県	13	10.0%	和歌山県	0	0.0%	鹿児島県	0	0.0%
新潟県	0	0.0%	鳥取県	0	0.0%	沖縄県	0	0.0%
富山県	0	0.0%	島根県	0	0.0%	無回答	0	0.0%
合計							130	100.0%

問2 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	農・林・漁・鉱業	0	0.0%
2	運輸業	6	4.6%
3	建設業	17	13.1%
4	製造業	48	36.9%
5	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.8%
6	情報通信業	22	16.9%
7	卸売・小売業	17	13.1%
8	金融・保険業	4	3.1%
9	不動産業	2	1.5%
10	飲食店・宿泊業	2	1.5%
11	医療・福祉	0	0.0%
12	サービス業	4	3.1%
13	その他	6	4.6%
14	無回答	1	0.8%
合計		130	100.0%

問3 貴社・貴団体の従業員数について、ご回答ください。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	50名未満	0	0.0%
2	50名～100名未満	0	0.0%
3	100名～500名未満	4	3.1%
4	500名～1,000名未満	44	33.8%
5	1,000名～5,000名未満	58	44.6%
6	5,000名以上	14	10.8%
7	無回答	10	7.7%
合計		130	100.0%

問4 貴社・貴団体は、本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」は、社会的ニーズが高いと思われますか。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	ニーズは極めて高い	58	44.6%
2	ニーズはある程度高い	64	49.2%
3	ニーズはあまり高くない	8	6.2%
4	ニーズは高くない	0	0.0%
合計		130	100.0%

問5 貴社・貴団体では、本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」を卒業した学生について、採用したいと思われますか。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	採用したいと思う	121	93.1%
2	採用したいと思わない	9	6.9%
合計		130	100.0%

問6 採用する場合の採用可能人数をお教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

No	選択項目	回答数	構成比
1	1人	15	12.4%
2	2人	16	13.2%
3	3人	4	3.3%
4	4人	0	0.0%
5	5人以上	6	5.0%
6	人数は未定	80	66.1%
合計		121	100.0%

問7 本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

※以下、回答内容を掲載。順不同。

No	回答内容
1	コミュニケーション力も育成頂ければ非常にニーズの高い人材になると思います。チームで活動する実績を多く積めるようだと面接でのPRポイントになるので良いと思います。
2	情報関連学科専攻はDX人材としての活躍を期待すると共に、機械メーカーの設計開発職にも有力な人材になれる可能性を秘めていると思います。理系の学科、専攻に劣らない専門性の高さを期待します。
3	社会に出てからも臨機応変に対応できるよう、柔軟な思考を養っていただきたい。知識を身に付けることはもちろん、その知識をどう活かすかまで意識してほしい。
4	数学、データを利用した先端技術研究
5	専門分野の知識を持った学生の活用を力強く推進していくため必要です。
6	社会のニーズに合致しているので必要かと思えます。御学のOBOGも弊社でたくさんの方が活躍しているので、積極的に採用を検討したい。
7	社会との接点を強く意識させる教育においては、様々な産業との繋がりを教育していただけることを期待したい。
8	情報システム部のメンバーとして活躍できる人材を育成してもらいたい
9	いつもお世話になっております。当社は人材業界として全業界と取引をさせていただいております。ウィークリーで売り上げ数値を算出したり、数字を用いて今後の施策を打ち立てる機会がございます為引き続き、貴学の優秀な学生さまを採用したく考えております。
10	小売だけでなく、理系、情報系の幅広い活躍フィールドがある点を認知いただき、興味喚起できますと幸いです。
11	AIは、今後の人材不足など社会問題を解決するためにも重要な技術の一つだと認識しており、当社でもAI人材の育成に力を入れているところであります。基礎的な技術スキルに加え、AI利活用に向けた若い方の柔軟な発想力は、当社も大いに期待しております。
12	この学部学科に期待する企業は限定的と思量します。
13	今後は、情報系の専門スキルを持つ人材が活躍する場所は、情報関連分野に留まらず幅が広がっていくことが予想されるため、情報系以外の分野にも関心を持つ、視野の広い人材を育てていただきたいと思えます。
14	現代社会においては、データの分析・活用が更に進み、そうした情報を扱う技術は極めて重要なスキルとなるものと考えます。机上の論理だけでなく、より実社会に寄り添った知識を身に付け、卒業後、大いに活躍いただける人材を育てていただきたいと願っております。
15	データ分析や解析に強い人材教育・輩出を望んでおります。
16	プログラミングかできるIT人材として採用/育成。エンジニアに必要な論理的思考力や数字への嫌悪感がないなど、求める人物像にマッチすると考えられる。
17	DXを推進していくIT人材として、必要な能力やスキルを身につけることができる環境かと思えますので、設置された際にはぜひご入社頂きたいと思っています。
18	・論理的思考力・技術力
19	弊社が標榜するデータサービスのプラットフォーム、DX推進に対しご活躍いただけるものと大いに期待しております。
20	実際にプログラム言語を使用しシステム開発を行う等、実践的な授業をして頂けると良いかと思えます。
21	システム開発の基本(論理的思考、開発工程、言語等)を在学中に習得できることを期待します。
22	実践的なプログラミング経験があると、より期待値が高まります
23	いわゆるIT専門職のみならず、データサイエンスの活用状況が広がる中で、管理部門や営業部門においても、ITリテラシーの高い人材が必要となっています。上記部門での採用を叶えるためにも、数理解理解力、高度ICTの利活用といった専門性を高めると同時に、旧来の対面でのコミュニケーション力も身に着けた人材の養成に期待します。
24	学問としてだけでなく、ビジネスや仕事としてもその分野を視野に入れて、技術的自己研鑽ができること。

25	貴学においては理工系学部は初めての設置と記憶しております。理系採用を実施している当社からすると期待させていただくところとなります。一方で、AI という技術確立が現在不確実なものに対しても知見がある学生は欲しているものの、「技術をどう活用するのか」という課題解決の能力だけではなく AI そのものの技術を一から分かっている学生が最も欲しているところとなります。カリキュラムの中にそういった科目や実験などが含まれていたら当社とマッチする人材となる可能性が非常に高いです。
26	小売業においては、EC の売上が上がっており今後も上昇が期待できます。そのため、数理科学を基礎教養とした情報科学を学んだ学生についてはどの分野の業種でも需要が高いものになると考えます。
27	統計、データサイエンス、制御、組み込み、基礎的プログラミング能力など
28	単純にプログラミングが出来たり言語理解があるということに留まらず、川上での企画や運営、マネジメントが出来る人材の育成。
29	PBL 科目の中で現実的な課題に対処する知識・能力を身に付けることに加えて、プロジェクトチームでの学習を通じてチームワークやリーダーシップといった将来的に複数人の人間をまとめていく、束ねていく能力についても身につけていくことができることを期待しております。
30	データサイエンスによる経営分析、経営企画に興味を持つ学生様を育てていただけましたら幸いです。
31	専門知識やスキルの素養を持つことはもちろん、周りの人と協働し課題や社会にどうはたらきかけるか、考え行動できる人物の育成。
32	概要資料にご記載いただいているとおり、数理的理解に基づいた応用力・問題解決能力を身に付けられる方を多く輩出されることを期待しておりますし、当社だけでなく、様々な会社等で活躍される人財と思っております。

3. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」集計結果のポイント

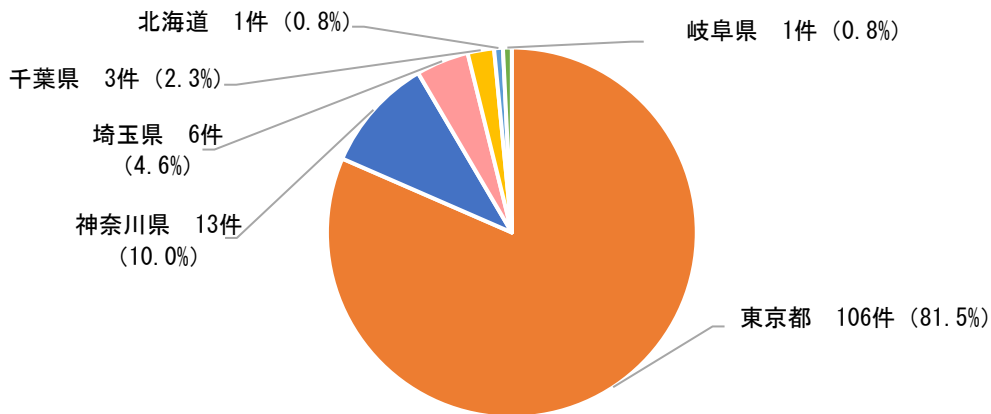
※「構成比(%)」はいずれも、少数点第二位を四捨五入。

- 神奈川県および東京都を本社所在地とする企業の合計が、91.5%となった。

明治学院大学が2024(令和6)年度に設置構想中の「情報数理学部 情報数理学科(仮称)」に係る「設置構想についての人材需要アンケート調査」において、有効回答130件の集計を行った。

その結果、本社所在地の内訳は、東京都106件(81.5%)、神奈川県13件(10.0%)、埼玉県6件(4.6%)、千葉県3件(2.3%)、北海道、岐阜県が1件(0.8%)となった。

【グラフ】回答企業の所在地について<問1の結果より>

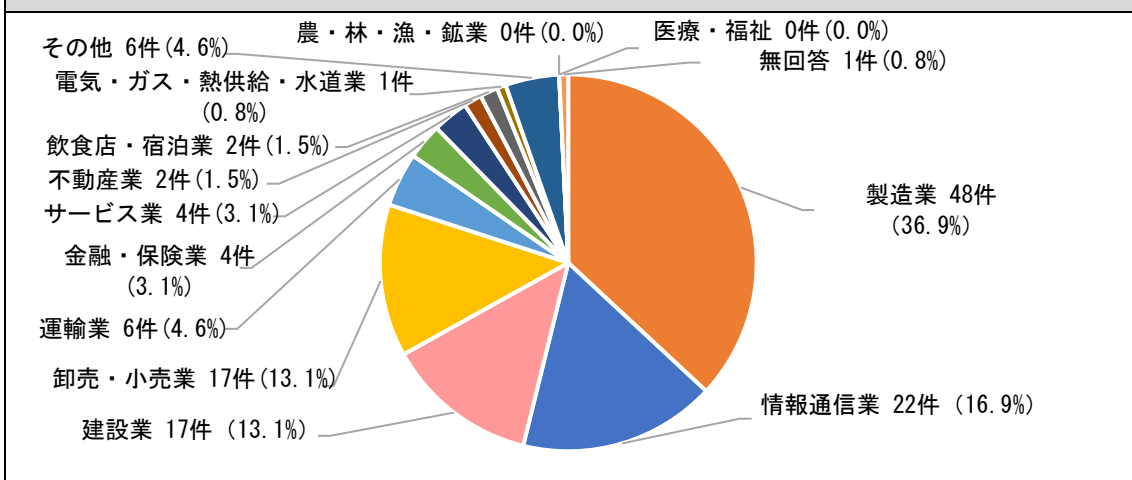


※回答のあった都道府県のみ記載

● 回答企業の業種は製造業、情報通信業、建設業、卸売・小売業の4種の合計で、全体の8割となる結果となった。

企業の業種については、製造業が48件(36.9%)と最も多く、次いで情報通信業22件(16.9%)、建設業および卸売・小売業17件(13.1%)、運輸業6件(4.6%)、金融・保険業4件(3.1%)、サービス業4件(3.1%)、不動産業2件(1.5%)、飲食店・宿泊業2件(1.5%)、電気・ガス・熱供給・水道業1件(0.8%)、その他6件(4.6%)、無回答1件(0.8%)の順となっている。製造業、情報通信業、建設業、卸売・小売業の上位4種の合計で104件(80.0%)となり全体の8割となる結果となった。

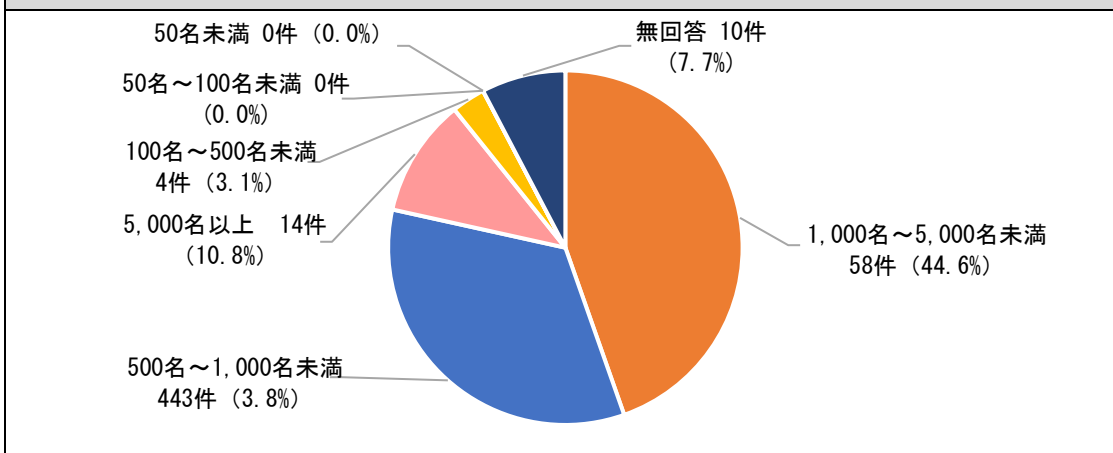
【グラフ】回答企業の業種について<問2の結果より>



● 従業員数の規模「1,000名～5,000名未満」の企業が44.6%となった。

企業の従業員数については、1,000名～5,000名未満が58件(44.6%)と最も多く、次いで500名～1,000名未満44件(33.8%)、5,000名以上14件(10.8%)、100名～500名未満4件(3.1%)、無回答10件(7.7%)の順となった。

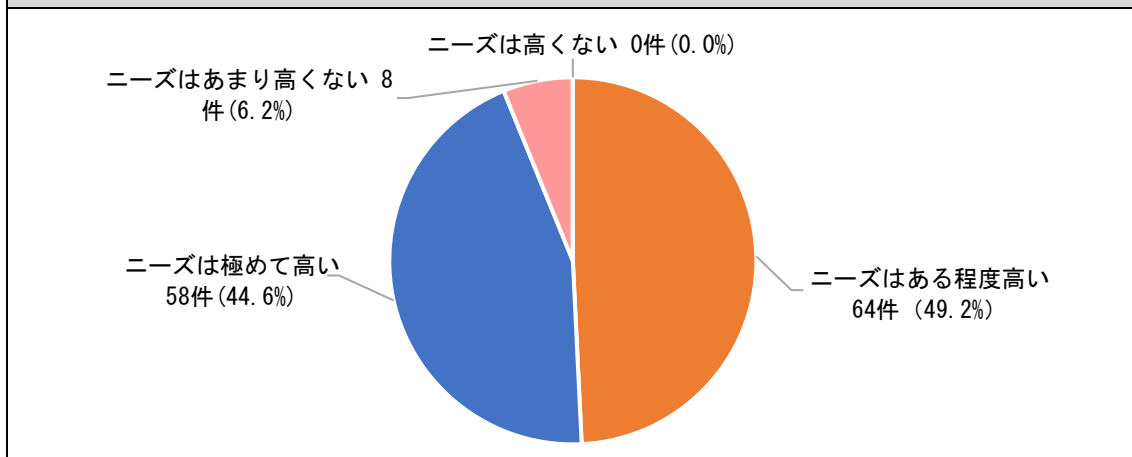
【グラフ】回答企業の従業員数について<問3の結果より>



- ニーズは極めて高い、ニーズはある程度高いとの回答は、合計で 93.8%となり、全体の 9 割を超える結果となった。

当該学部学科に対する社会的ニーズについての質問では、ニーズはある程度高い 64 件 (49.2%) と最も多く、次いでニーズは極めて高い 58 件 (44.6%)、ニーズはあまり高くない 8 件 (6.2%) の順となっている。ニーズは極めて高い、ニーズはある程度高いとの回答は、合計で 122 件 (93.8%) となり全体の 9 割を超える結果となった。

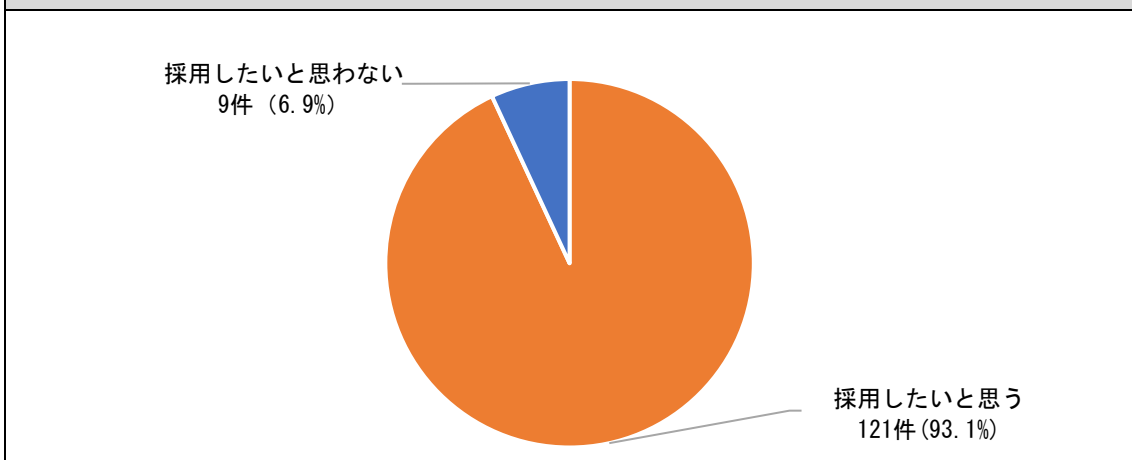
【グラフ】当該学部学科に対する社会的ニーズについて<問 4 の結果より>



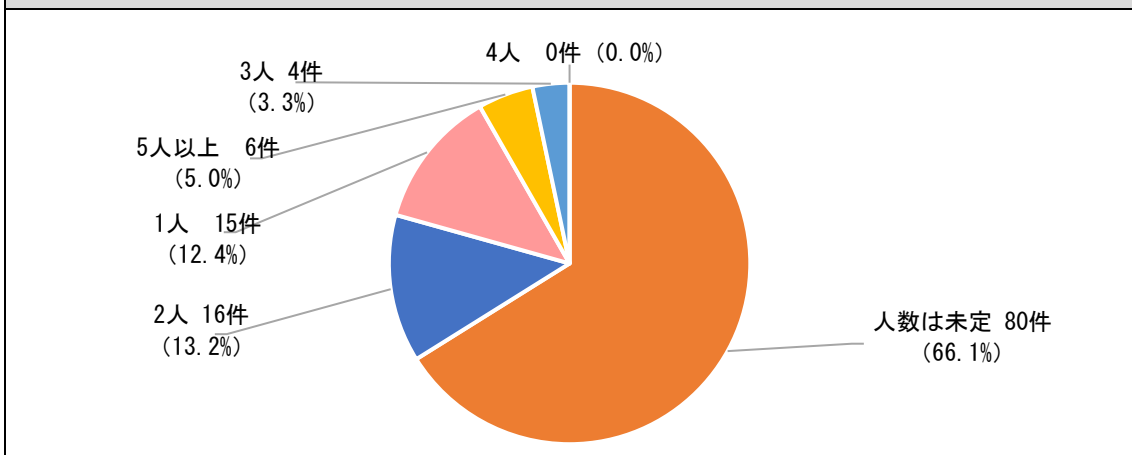
● 採用可能人数は、予定している入学定員 80 名を大きく上回る 169 人であった。

当該学部学科の卒業生に対する採用の意向については、121 件 (93.1%) が「採用したいと思う」と回答し、9 割を超える企業が採用意欲を示す結果となった。またこの 121 件から示された具体的な採用可能人数は、人数は未定が 80 件 (66.1%) と最も多く、次いで 2 人が 16 件 (13.2%)、1 人が 15 件 (12.4%)、5 人以上が 6 件 (5.0%)、3 人が 4 件 (3.3%) の順となっている。この採用可能人数の合計は 169 人 (5 人以上は 5 人、人数は未定は 1 人として集計) となり、当該学部学科における入学定員の 80 名を十分に上回る回答を得た結果となった。

【グラフ】当該学部学科の卒業生に対する採用の意向について<問 5 の結果より>



【グラフ】採用可能人数について<問 6 の結果より>

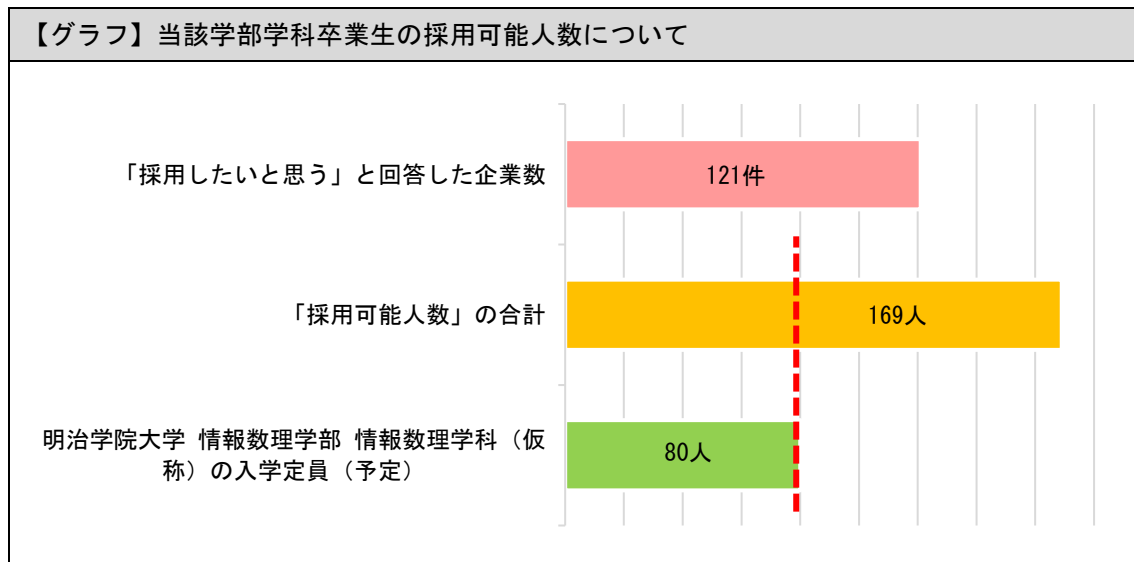


4. 「設置構想についての人材需要アンケート調査」集計結果の分析

当該学部学科の卒業生を採用したいと思うと回答した企業 121 件（問 5）の採用可能人数の結果（問 6）は、以下の通りである。

【表】採用可能人数について<問6の結果より>			
No	選択項目	回答数	採用可能人数
1	1人	15	15人
2	2人	16	32人
3	3人	4	12人
4	4人	0	0人
5	5人以上	6	30人
6	人数は未定	80	80人
合計		121	169人

※5人以上は5人、人数は未定は1人として集計



また、業種別（問2）の当該学部学科に対する社会的ニーズ（問4）及び、採用の意向について（問5）の回答結果は、以下の通りであった。

【表】業種別の当該学部学科に対する社会的ニーズ及び、採用の意向について								
No	業種	業種別 企業数 (問2)	社会的ニーズについて（問4）				採用の意向について（問5）	
			ニーズは 極めて高 い	ニーズは ある程度 高い	ニーズは あまり高 くない	ニーズは 高くない	採用 したい	採用 しない
1	製造業	48	16	28	4	0	44	4
2	情報通信業	22	13	9	0	0	22	0
3	卸売・小売業	17	8	8	1	0	16	1
4	建設業	17	6	10	1	0	15	2
5	運輸業	6	3	3	0	0	6	0
6	金融・保険業	4	3	1	0	0	4	0
7	サービス業	4	2	2	0	0	4	0
8	不動産業	2	1	0	1	0	2	0
9	電気・ガス・熱供給・水道業	1	1	0	0	0	1	0
10	飲食店・宿泊業	2	1	1	0	0	1	1
11	農・林・漁・鉱業	0	0	0	0	0	0	0
12	医療・福祉	0	0	0	0	0	0	0
13	その他	6	3	2	1	0	5	1
14	無回答	1	1	0	0	0	1	0
合計		130	58	64	8	0	121	9

以上の結果より、明治学院大学が2024（令和6）年4月に設置構想する「情報数理学部情報数理学科（仮称）」の人材需要の見通しは、卒業生を採用したいと回答した企業121件の、採用可能人数を乗じた合計の169人が採用の意向・人数を示す回答であった。

これは、予定する入学定員の80名を大きく上回る回答結果であるため、当該学部学科の人材需要の見通しは問題なしと判断できる。

添付資料

明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科（仮称）
「概要説明プリント」
「設置構想についての人材需要アンケート調査」

明治学院大学 『情報数理学部』誕生



2024年
4月 開設予定

仮称・設置構想中※

情報と数理の力で、人が主役のAI社会を創る。

明治学院大学は2024年4月、
情報数理学部／情報数理学科
を開設します。



MEIJI GAKUIN UNIVERSITY
1-2-37 SHIROKANEBAI, SHIBATO-KU, TOKYO 108-8636, JAPAN
1518 KAMIKURATA-CHO, TOTSUKA-KU, YOKOHAMA 244-8539, JAPAN

※ 設置計画は予定であり、内容に変更が生じる可能性があります。

明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科(仮称) *Mathematical Informatics*

概要

開設時期	修業年限	入学定員	学位名称	キャンパス
2024年4月	4年	80名	学士(情報数理学)	横浜

養成する人材像

1. 情報科学の急速な技術革新に対応できる数理的理解に基づいた応用力・問題解決能力を身につけ、自らの専門性を広げていくことができる人材
2. 人とAIが高いレベルで共存する近未来において重要となる高度情報通信技術(高度ICT)を利活用し、国際的なリーダーシップを身につけた人材
3. 多様な学問領域の存在を意識し、明治学院大学の教育理念である“Do for Others(他者への貢献)”を情報科学の力で実現することができる高い倫理性を持った人材

教育の特徴

I. 数理的理解力	II. 高度ICTの利活用	III. 社会とのつながり	IV. 国際社会での活躍
数学的素材を組み立てられた情報科学分野の速い変化に対応できる、数理的理解力を身につける教育	数理学を基礎教養とした情報科学やAIで何が出来るかを知る教育	情報倫理に配慮し、情報・数理学と社会との接点や連携を強く意識させる教育	修得した高度ICTのスキルを国際社会で活かし、世界から情報を得て、自らも発信することができる教育

カリキュラムの特色

3・4年次のコースを「数理・量子情報」「AI・データサイエンス」「情報システム・セキュリティ」に分類し、学生の志向や卒業後の進路に合わせて、どの分野を重点的に履修するかを選択可能とします。	企業と連携した課題解決型のProject Based Learning(PBL)科目を3年次～4年次に配置し、実際の企業で行われているようなプロセスを体感できる実践的教育を提供します。
--	--

想定する卒業後の進路

情報産業(通信、IT、コンサルティング、メディア)、金融機関、企業(メーカーなど)、官公庁・地方自治体、大学院進学など

アクセス

戸塚駅(JR/横浜営地下鉄)	♀ 東口8番のりば	江ノ電バス 「明治学院大学南門」行	♀ 明治学院大学正門 または ♀ 明治学院大学南門	明治学院大学 横浜キャンパス 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1518
本郷台駅(JR根岸線)	♀ 地球市民プラザ	江ノ電バス 「戸塚駅」行		

初年度学納金(他大学含む)

大学名/学部・学科名[所在地]	入学金	授業料等	納付金(計)
明治学院大学/情報数理学部・情報数理学科(仮称) [神奈川県横浜市]	¥200,000	¥1,406,600	¥1,606,600
武蔵野大学/データサイエンス学部・データサイエンス学科 [東京都江東区]	¥180,000	¥1,316,600	¥1,496,600
青山学院大学/理工学部・数理サイエンス学科 [神奈川県相模原市]	¥200,000	¥1,706,000	¥1,906,000
中央大学/理工学部・ビジネスデータサイエンス学科 [東京都文京区]	¥240,000	¥1,598,000	¥1,838,000

※明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科の学費は予定のものです。※他大学の学費は、各大学HP掲載情報となります。(令和4年度入学者納付額) ※いずれも実習などに伴う費用・経費が別途必要な場合があります。

※上記は構想中の概要であり、変更となる可能性があります。



明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科 (仮称)

<2024 (令和6) 年設置に向け構想中>

設置構想についての人材需要アンケート調査 (対象：人事・採用ご担当者様)

明治学院大学では、2024 (令和6) 年4月に「情報数理学部 情報数理学科 (仮称)」(入学定員：80名予定)の開設を構想しております。本学ではこのアンケート調査を通して、将来的に卒業生の採用をご検討いただく皆様からさまざまなご意見をお聞きし、さらなる計画の充実を図っていきたく考えています。本アンケートから得た情報は、設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたします。つきましては、別紙のリーフレットをご覧いただいた上で、アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は明治学院大学から委託された第三者機関(株式会社高等教育総合研究所)が実施しています。

【アンケート記入にあたっての注意事項】

※記入は必ず黒色のシャープペンシル、または黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、消しゴムで消してください。



「正しい回答」のように塗りつぶしてください。「誤った回答」の場合、正確に読み込めず判断できない場合があります。

問1 貴社・貴団体の本社(本部)所在地についてお教えてください。(あてはまるもの1つにマーク)

- | | | | | | | |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 青森県 | <input type="radio"/> 岩手県 | <input type="radio"/> 宮城県 | <input type="radio"/> 秋田県 | <input type="radio"/> 山形県 | <input type="radio"/> 福島県 |
| <input type="radio"/> 茨城県 | <input type="radio"/> 栃木県 | <input type="radio"/> 群馬県 | <input type="radio"/> 埼玉県 | <input type="radio"/> 千葉県 | <input type="radio"/> 東京都 | <input type="radio"/> 神奈川県 |
| <input type="radio"/> 新潟県 | <input type="radio"/> 富山県 | <input type="radio"/> 石川県 | <input type="radio"/> 福井県 | <input type="radio"/> 山梨県 | <input type="radio"/> 長野県 | <input type="radio"/> 岐阜県 |
| <input type="radio"/> 静岡県 | <input type="radio"/> 愛知県 | <input type="radio"/> 三重県 | <input type="radio"/> 滋賀県 | <input type="radio"/> 京都府 | <input type="radio"/> 大阪府 | <input type="radio"/> 兵庫県 |
| <input type="radio"/> 奈良県 | <input type="radio"/> 和歌山県 | <input type="radio"/> 鳥取県 | <input type="radio"/> 島根県 | <input type="radio"/> 岡山県 | <input type="radio"/> 広島県 | <input type="radio"/> 山口県 |
| <input type="radio"/> 徳島県 | <input type="radio"/> 香川県 | <input type="radio"/> 愛媛県 | <input type="radio"/> 高知県 | <input type="radio"/> 福岡県 | <input type="radio"/> 佐賀県 | <input type="radio"/> 長崎県 |
| <input type="radio"/> 熊本県 | <input type="radio"/> 大分県 | <input type="radio"/> 宮崎県 | <input type="radio"/> 鹿児島県 | <input type="radio"/> 沖縄県 | | |

問2 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまるもの1つにマーク)

- | | | |
|---|-------------------------------------|-----------------------------|
| <input type="radio"/> 農・林・漁・鉱業 | <input type="radio"/> 運輸業 | <input type="radio"/> 建設業 |
| <input type="radio"/> 製造業 | <input type="radio"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 | <input type="radio"/> 情報通信業 |
| <input type="radio"/> 卸売・小売業 | <input type="radio"/> 金融・保険業 | <input type="radio"/> 不動産業 |
| <input type="radio"/> 飲食店・宿泊業 | <input type="radio"/> 医療・福祉 | <input type="radio"/> サービス業 |
| <input type="radio"/> その他 <input style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 15px;" type="text"/> | | |

問3 貴社・貴団体の従業員数について、ご回答ください。(あてはまるもの1つにマーク)

- | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="radio"/> 50名未満 | <input type="radio"/> 50名～100名未満 | <input type="radio"/> 100名～500名未満 |
| <input type="radio"/> 500名～1,000名未満 | <input type="radio"/> 1,000名～5,000名未満 | <input type="radio"/> 5,000名以上 |



本アンケート調査用紙に印刷されているQRコードは集計時に使用するものです。個人の特定を目的とするものではありません。



以下の質問から、概要をお読みになった上でお答えください

問4 貴社・貴団体は、本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」は、社会的ニーズが高いと思われますか（あてはまるもの1つにマーク）

- ニーズは極めて高い ニーズはある程度高い ニーズはあまり高くない ニーズは高くない

問5 貴社・貴団体では、本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」を卒業した学生について、採用したいと思われますか。（あてはまるもの1つにマーク）

採用したいと思う →問6へお進みください

採用したいと思わない→問7へお進みください

問6 採用する場合の採用可能人数をお教えてください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 1人 2人 3人 4人 5人以上 人数は未定

問7 本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

問8 差し支えなければ、貴社・貴団体名をお教えてください。※どの企業・団体にご返送いただいたかを把握するためのお伺いであり、本アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業・団体が識別できる情報として公表されることはありません。



明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科（仮称） 人材需要アンケート
WEB アンケートフォーム

明治学院大学
情報数理学部 情報数理学科（仮称）
〈令和6（2024）年4月設置に向け構想中〉

設置構想についての
人材需要アンケート調査
対象：人事・採用ご担当者様

1ページ目（全4ページ）

明治学院大学 情報数理学部 情報数理学科（仮称）

〈令和6（2024）年4月設置に向け構想中〉

設置構想についての人材需要アンケート調査

（対象：人事・採用ご担当者様）

明治学院大学では、2024（令和6）年4月に「情報数理学部 情報数理学科（仮称）」（入学定員：80名予定）の開設を構想しております。本学ではこのアンケート調査を通して、将来的に卒業生の採用をご検討いただく皆様からさまざまなご意見をお聞きし、さらなる計画の充実を図っていきたくと考えています。本アンケートから得た情報は、設置構想に係る統計資料及び文部科学省への提出書類の一部としてのみ活用いたします。つきましては、リーフレットをご覧いただいた上で、アンケート調査へのご協力をよろしくお願いたします。

※このアンケート調査は明治学院大学から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

次へ

(1/3)

明治学院大学
情報数理学部 情報数理学科（仮称）
<令和6（2024）年4月設置に向け構想中>

設置構想についての
人材需要アンケート調査
対象：人事・採用ご担当者様

2ページ目（全4ページ）

問1 貴社・貴団体の本社（本部）所在地について教えてください。 **必須**

東京都



問2 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。 **必須**

サービス業



問3 貴社・貴団体の従業員数について、ご回答ください。 **必須**

50名未満



次へ

戻る

(2/3)

明治学院大学
情報数理学部 情報数理学科 (仮称)
<令和6 (2024) 年4月設置に向け構想中>

設置構想についての
人材需要アンケート調査
対象：人事・採用ご担当者様

4ページ目 (全4ページ)

問4 貴社・貴団体は、本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科 (仮称)」は、社会的ニーズが高いと思われますか。 **必須**

- | | |
|--|----------------------------------|
| <input checked="" type="radio"/> ニーズは極めて高い | <input type="radio"/> ニーズはある程度高い |
| <input type="radio"/> ニーズはあまり高くない | <input type="radio"/> ニーズは高くない |

問5 貴社・貴団体では、本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科 (仮称)」を卒業した学生について、採用したいと思われますか。 **必須**

- | | |
|---|----------------------------------|
| <input checked="" type="radio"/> 採用したいと思う | <input type="radio"/> 採用したいと思わない |
|---|----------------------------------|

採用する場合の採用可能人数をお教えてください。 **必須**

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| <input type="radio"/> 1人 | <input type="radio"/> 2人 |
| <input type="radio"/> 3人 | <input type="radio"/> 4人 |
| <input type="radio"/> 5人以上 | <input type="radio"/> 人数は未定 |

本学が構想中の「情報数理学部 情報数理学科 (仮称)」に対して期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。 **任意**

差し支えなければ、貴社・貴団体名をお教えてください。 **任意**

※どの企業・団体にご返送いただいたかを把握するためのお伺いであり、本アンケートの回答は統計的に処理され、特定の企業・団体が識別できる情報として公表されることはありません。

私はロボットではありません
reCAPTCHA
プライバシー - 利用規約

ご回答ありがとうございました

戻る

(3/3)

※3 ページ目は前掲「概要説明プリント」と同様のため割愛